

FILE No. 8
保健福祉部

ファイルは全22ファイルあり、**評価表の見方はFILE No. 1-1**にあります。
 評価結果の一覧は、**FILE No. 1-1、1-2の各課総括表**をご覧ください。
 ご覧になりたい事業名をクリックすると該当事務事業の表にジャンプします。

1 / 3

担当課名	整理番号	細番号	事務事業名	
障害者施策課(その1)	165		原爆被爆者見舞金	
	242		心身障害者医療費助成等	
	244		障害者福祉懇談会	
	245		交通災害共済加入掛金助成	
	246		「障害者のてびき」の作成	
	247		障害者施策課管理事務費	
	249		障害者自立生活者等表彰	
	250		障害者週間事業分担金・開催経費	
	251		心身障害者ホームヘルプサービス(常勤・委託)	
	252		全身性障害者介護人派遣	
	253		重度脳性麻痺者等介護人派遣	
	254		重度心身障害者等ホームヘルパー特別派遣	
	255		心身障害者ショートステイ	
	256		タクシー利用券の支給	
	257		自動車燃料費助成	
	258		リフト付タクシー運行委託	
	259		巡回入浴サービス	
	260		理美容サービス	
	261		寝具洗濯乾燥サービス	
	262		福祉電話の貸与	
	266	1		人工肛門用装具購入費助成
	266	2		人工膀胱用装具購入費助成
266	3		酸素購入費助成	
267			三輪自転車購入費助成	

次のページへ

障害者施策課(その2)

次の次のページへ

障害者施策課(その3) / 障害者施設課

FILE No. 8
保健福祉部

ファイルは全22ファイルあり、**評価表の見方はFILE No. 1-1**にあります。
 評価結果の一覧は、**FILE No. 1-1、1-2の各課総括表**をご覧ください。
 ご覧になりたい事業名をクリックすると該当事務事業の表にジャンプします。

2 / 3

担当課名	整理番号	細番号	事務事業名
障害者施策課(その2)	268		電話料助成
	269		ファックス・フラッシュベル助成
	270		重度身体障害者等緊急通報システム・火災安全システム
	271		心身障害者福祉手当
	272		介護手当
	273		おむつ支給
	274		難病患者福祉手当支給
	275		心身障害者団体運営助成
	276		心身障害者団体特別行事助成(ふれあい運動会)
	277		特別行事助成(親子スポーツ教室)
	278		地域デイサービス事業運営助成
	279		訓練・授産事業運営助成
	280		授産事業通所者交通費及び給食費助成
	281		知的障害者グループホーム運営委託
	282		知的障害者生活ホーム運営助成
	284		財団法人杉並区障害者雇用支援事業団
	318		障害者福祉会館施設維持管理
	319		障害者福祉会館利用者日常生活訓練
	320		障害者福祉会館各種相談
	321		障害者福祉会館障害者団体等援助
	322		盲人会館事業運営
	323		盲人ガイドヘルパー派遣委託
331		和田障害者交流館運営	
361		特別児童扶養手当事務	

前のページへ

障害者施策課(その1)

次のページへ

障害者施策課(その3) / 障害者施設課

FILE No. 8
保健福祉部

ファイルは全22ファイルあり、**評価表の見方はFILE No. 1-1**にあります。
 評価結果の一覧は、**FILE No. 1-1、1-2の各課総括表**をご覧ください。
 ご覧になりたい事業名をクリックすると該当事務事業の表にジャンプします。

3 / 3

担当課名	整理番号	細番号	事務事業名
障害者施策課(その3)	375		児童育成手当(障害手当)
	466		精神障害者通所授産事業
	467		精神障害者生活支援事業
	468		精神障害者グループホーム助成
	469		精神障害者共同作業所助成
障害者施設課	308		知的障害者更生施設維持運営
	309		知的障害者更生施設給食運営
	310		知的障害者更生施設利用者通所バスの運行
	311		知的障害者更生施設利用者日常生活支援
	312		知的障害者更生施設各種行事等
	313		知的障害者授産施設維持運営
	314		知的障害者授産施設給食運営
	315		知的障害者授産施設利用者通所バスの運行
	316		知的障害者授産施設授産作業
	317		知的障害者授産施設クラブ活動及び行事等
	324		身体障害者通所施設維持運営
	325		身体障害者通所施設給食運営
	326		身体障害者通所施設利用者通所バスの運行
	329		身体障害者通所施設利用者日常生活支援
	330		身体障害者通所施設各種行事等

前のページへ

障害者施策課(その2)

前の前のページへ

障害者施策課(その1)

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		原爆被爆者見舞金				整理番号	165		細番号			
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	91002	連絡先電話番号	1146		昨年度整理番号	156		
係名				障害者福祉係		上位施策名				NO		
予算事業名				原爆被爆者見舞金		コード	18800		生活の安定と自立への支援		36	
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		49 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区原爆被爆者に対する見舞金支給要綱			
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2)					
	原爆被爆者手帳の交付を受けている人で、7月1日現在杉並区に住所を有する人。				(3)							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				活動指標名(式)							
被爆者に対し年1回見舞金21,000円を支給する。				(1) 支給者数								
				(2) 手帳所持者								
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				成果指標名(式)								
区として被爆体験者を見舞うとともに、平和都市杉並の実現を誓うものである。				(1) 受給者÷手帳所持者								
				(2)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
被爆者の福祉の向上に貢献している。												
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
				計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)	人	517	506	506	485	484					
	活動指標(2)	人	585	578	557	557	541					
	成果指標(1)	%	88	88	91	87	89					
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費	千円	10,860	10,630	10,630	10,189	10,168					
	職員数(正規 非常勤)	人	0.10	0.10	0.10	0.10	0.12	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	907	907	907	907	1,089				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++	千円	11,767	11,537	11,537	11,096	11,257					
	単位あたりコスト ÷	円	22,761	22,801	22,801	22,879	23,258					
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0				
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0				
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0				
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0				
差引:一般財源 -		千円	11,767	11,537	11,537	11,096	11,257					
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	対象者の高齢化等により支給者数は減少傾向にある。 支給者数 平成5年 582人 平成10年 517人										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	見舞金の増額										
	今後の予測	対象者(被爆者)の高齢化等により徐々に減少していくと思われる。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		心身障害者医療費助成等				整理番号	242		細番号			
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	091002	連絡先電話番号	1145		昨年度整理番号	242		
係名				障害者福祉係		上位施策名			NO			
予算事業名				心身障害者医療費助成等		障害者の地域社会での自立支援			34			
事務事業の概要	事業開始年度				●昭和 ○平成		48年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				●無 ○有		平成		年度		(1) 杉並区心身障害者の医療費の助成に関する条例及び同施行規則 (2) 杉並区心身障害者の医療費の助成に関する条例施行規則 (3) 東京都心身障害者の医療費に関する条例及び同施行規則	
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		身体障害者手帳1・2級(内部は3級まで)、愛の手帳1～3度、脳性麻痺、進行性筋萎縮症の障害者					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)				心身障害者の医療費の一部を助成する。「都制度」の該当者は受診時医療機関窓口での現物給付。「区制度」の対象者は申請によりその都度現金給付による助成。		活動指標名(式)		(1) 対象者		(2)	
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)				医療費を助成することにより、障害者保健の向上に寄与するとともに、福祉の増進を図る。		成果指標名(式)		(1) 申請延べ人数		(2)	
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 障害者の健康と生活を守るうえで、一定の成果をあげている。												
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
					計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)		人	5,470	5,737	6,082	4231	4898				
	活動指標(2)											
	成果指標(1)		人	5,591	4,521	3,644	3,286	2,828				
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	125,508	120,060	123,041	98,208	86,833				
	職員数(正規 非常勤)		人	2.20	2.20	2.20	2.20	2.11	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	19,961	19,961	19,961	19,961	19,144				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++		千円	145,469	140,021	143,002	118,169	105,977				
	単位あたりコスト ÷		円	26,594	24,407	23,512	27,929	21,637				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0			
		国・都からの支出金		千円	78,208	72,289	70,521	62,681	62,102			
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0			
		特定財源計 ++		千円	78,208	72,289	70,521	62,681	62,102			
差引:一般財源 -		千円	67,261	67,732	72,481	55,488	43,875					
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		都の制度が発足する1年前、杉並区独自の助成制度として昭和48年7月に事業開始した。そのため、都の制度より対象者等上回って実施されてきた。平成12年9月から都に準じ、所得制限の導入、新規65歳以上を除くことなど改正を図った。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		現金給付から現物給付への変更									
	今後の予測		平成12年度より所得制限を導入したが、今後も経済状況等により、国、都において見直しが見られると思われる。その動向を注意していく。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		障害者福祉懇談会			整理番号	244	細番号						
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	091001	連絡先電話番号	内線1143	昨年度整理番号	244				
係名				管理係				上位施策名		NO			
予算事業名				障害者福祉の啓発推進		コード	26400		障害者の社会参加や就労機会の拡大		33		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		61 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区障害者福祉懇談会設置要綱				
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		杉並区の障害者とその団体並びに障害者関連施設の代表者。					(2)	
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				年度内数回程度会議を開催し、杉並区の障害者施策に関する事項の調査審議や連絡調整を行う。				活動指標名(式)				(1) 会議開催数
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				区の障害者福祉施策が、区内の障害者とその団体等の意見を集約したうえで、その意向等を十分に勘案したものとするとともに、全ての区民に理解の得られる施策として推進されること。				成果指標名(式)				(1) 会議出席率
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
障害者の社会参加や就労機会の拡大をはじめ、杉並区の特性に適応した障害者福祉施策の展開とサービスの質の向上につながる。													

区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		14年度	年度		
指標	活動指標(1)	回	4	4	4	5	8	8	62.5	
	活動指標(2)									
	成果指標(1)	%	79.6	87.0	87.0	87.9	87.9	87.9	100.0	
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	712	687	729	756	1,525	1,525		
	職員数(正規 非常勤)	人	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,083	4,083	4,083	4,083	4,083		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +	千円	4,795	4,770	4,812	4,839	5,608			
	単位あたりコスト ÷	円	1,198,713	1,192,463	1,202,963	967,770	700,981			
	財源	受益者負担分	千円							
		国・都からの支出金	千円							
		その他特定財源	千円							
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	4,795	4,770	4,812	4,839	5,608			
受益者負担比率 ÷	%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	障害者数:平成5年度末 8,985人(身体障害者)・1,256人(知的障害者) / 平成12年度末 10,639人(身体障害者)・1,505人(知的障害者) 平成12年6月に改正社会福祉事業法の施行により、障害者の側に立った制度の構築やサービスの質の向上を図ることが求められている。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	懇談会の席上等で、各団体の代表が予算要望や施策に対する意見を出す重要な場として期待されている。								
	今後の予測	これからは、年数回の懇談会という場にとどまらず、随時障害者の声を施策に反映するための仕組みづくりを模索していく必要がある。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		交通災害共済加入掛金助成				整理番号	245		細番号							
所属部課名		保健福祉部 障害者施策課		コード	091001	連絡先電話番号	1144		昨年度整理番号	245						
係名 管理係				上位施策名					NO							
予算事業名 障害者福祉の啓発推進				コード	26400		障害者の社会参加や就労機会の拡大			33						
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 61 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業											
	事業終期 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 12 年度				(1) 杉並区心身障害者交通災害共済加入助成要綱											
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区内に住所を有する心身障害者障害で、身体障害者手帳又は、愛の手帳の所持者（ただし、生活保護受給者は除く）で、加入希望をしていた人。				(2)											
					(3)											
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 平成12年3月31日杉並区心身障害者交通災害共済加入助成要綱の廃止に伴い、加入期間満了者毎に、「制度廃止のお知らせ及び自費加入の案内」を発送した。				活動指標名(式)											
					(1) 加入助成数 (2) 制度廃止通知対象者数											
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 既加入者毎に、「制度廃止のお知らせ及び自費加入の案内」を期間満了前に通知することで、自費加入希望者が無保障期間を作らずに加入手続きを取れる。				成果指標名(式)												
				(1) 身体障害者手帳又は愛の手帳所持者中の交通災害共済加入助成者の割合 (2) 交通災害共済加入助成者中の見舞金受給者の割合												
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 障害者の社会福祉の促進と、福祉の増進を図れる。																
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%				
							計画		実績		12年度					
指標	活動指標(1)		人	8310		8811		0		0		0				
	活動指標(2)							8855		8113		0	8855	91.6		
	成果指標(1)		%	73.9		75.6		0		0		0	0			
	成果指標(2)		%	0.3		0.3		0		0		0	0			
総事業費・コスト把握	事業費		千円	4,646		4,919		537		478		0	537	89.0		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.30	0.00	0.30	0.00	0.20	0.00	0.12	0.00	0.00	0.00	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,722		2,722		1,815		1,089		0				
		非常勤職員分	千円	0		0		0		0		0				
	総事業費 ++		千円	7,368		7,641		2,352		1,567		0				
	単位あたりコスト ÷		円	887		867										
	財源	受益者負担分		千円	0		0		0		0		0			
		国・都からの支出金		千円	0		0		0		0		0			
		その他特定財源		千円	0		0		0		0		0			
		特定財源計 ++		千円	0		0		0		0		0			
差引:一般財源 -		千円	7,368		7,641		2,352		1,567		0					
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		手帳所持者 H5 10,241人 H11 11,658人 助成者数 H5 5,866人 H11 8,811人													
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		「制度廃止のお知らせ及び自費加入の案内」を発送したところ、内容の確認と共に、「この制度で交通災害共済に加入していた事を解っていませんでした。」「今までありがとうございました。」の声が多く寄せられている。「年間で500円であれば、今後は自費加入をして行きたい。」の声もある。													
	今後の予測		平成12年3月31日でのこの制度は、廃止し、平成12年度中に残務整理も完了した。													

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		「障害者のてびき」の作成				整理番号	246		細番号				
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	091001	連絡先電話番号	1144		昨年度整理番号	246			
係名				管理係		上位施策名				NO			
予算事業名				障害者福祉の啓発推進		コード	26400		障害者の地域社会での自立支援		34		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		51 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 障害者基本法第5条						
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2)								
	区内在住の心身障害者手帳・愛の手帳を所持・取得している障害者及び関係機関（区役所内含む）		(3)										
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		活動指標名(式)										
冊子「障害者のてびき」の編集・発行及び配布。（4年毎に手帳所持者の世帯に全戸配布を行い、その間の年は新規手帳取得者及び区内転入者を対象に配布）		(1) 発行部数											
		(2) 発行回数											
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		成果指標名(式)											
障害者福祉関連の各種施策や行事、施設、相談窓口等を紹介することにより、必要情報を得て地域で自立した生活ができる。		(1) 配布数(発行部数 - 在庫数)											
		(2)											
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
障害者に提供サービスを周知することにより、障害者の自立と生活の安定に貢献する。													
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
							計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		冊	2,500	2,500	2,500	2,500	17,000					
	活動指標(2)		回	1	1	1	1	1					
	成果指標(1)		冊	2,500	2,500	2,500	2,000	17,000					
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	3,529	3,494	3,333	2,392	8,154					
	職員数(正規・非常勤)		人	0.35	0.35	0.35	0.35	0.35		特記事項 成果指標(1)の12年度実績数は、現在も配布中のため、7月10日現在の数値である。			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,176	3,176	3,176	3,176	3,176					
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 ++		千円	6,705	6,670	6,509	5,568	11,330					
	単位あたりコスト ÷		円	2,682	2,668	2,603	2,227	666					
	財源	受益者負担分		千円									
		国・都からの支出金		千円									
		その他特定財源		千円									
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0				
差引:一般財源 -		千円	6,705	6,670	6,509	5,568	11,330						
受益者負担比率 ÷		%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		障害者福祉関連施策の充実・多様化により、総ページ数が事業開始時より10倍に増加している。また、平成9年度から身体障害者手帳・愛の手帳所持者に対する全戸配布を、郵送から民生委員による配布方式に切り替えると同時に、個人への送付(1人1冊)から世帯に1冊の配布に切り替えた。さらに、平成11年度から、全戸配布の周期を4年毎に変更した。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		障害者福祉関連の施策等が1冊にまとまっているので便利である。また、最新の情報を望んでいるため、発行の間隔は短いほうがよい。										
	今後の予測		平成15年度の法改正に伴い、施策の一部に変更が見込まれるので、次回発行までの間の対応策として概要版の作成等が必要と思われる。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		障害者施策課管理事務費				整理番号	247		細番号		
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	091001	連絡先電話番号	内線1143		昨年度整理番号		
係名				管理係		上位施策名			NO		
予算事業名		障害者福祉の啓発推進		コード	26400	障害者の社会参加や就労機会の拡大			33		
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度	根拠法令等					
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度	<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(1) 杉並区標準事務費取扱要綱 (2) (3)						
	職員										
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）					活動指標名(式)					
	障害者施策課の各事業の実施に必要な事務経費の支出をする。					(1) 課職員数 (2)					
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					成果指標名(式)						
職員が円滑に事務処理をすることができるようにする。					(1) 事務費増加率 (2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 各事業を執行することにより障害者福祉の向上に寄与する。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		14年度			
指標	活動指標(1)		人	20	20	19	19	35			
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		%		76.0	106.9	83.9	121.6	100.0	121.6	
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	803	610	652	547	665	665		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,627	4,627	4,627	4,627	4,627			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	5,430	5,237	5,279	5,174	5,292			
	単位あたりコスト ÷		円	271,512	261,862	277,854	272,328	151,207			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	5,430	5,237	5,279	5,174	5,292				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		毎年、印刷経費や事務用品等の消耗品経費の精査を実施。平成13年度から組織改正により、庁外事業所(地域生活支援係、障害者福祉会館)が当課の係となったため、連絡調整にかかる諸経費が増となっている。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		特になし。								
	今後の予測		必要最小限の事務経費としているが、今後庁内のIT化の推進にともない、印刷経費は減となるも、OA関係の消耗品経費は増加が見込まれる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		障害者自立生活者等表彰					整理番号	249		細番号		
所属部課名		保健福祉部 障害者施策課		コード	091001		連絡先電話番号	1144		昨年度整理番号	248	
係名				管理係				上位施策名		NO		
予算事業名				障害者福祉の啓発推進		コード	26400		障害者の地域社会での自立支援		34	
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		9 年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区障害者自立生活者等表彰要綱					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		障害者・支援者		(2)					
							(3)					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		自らの障害を克服し、自立生活して、他の障害者の模範となると認められる者、及び障害者の自立支援活動に功績のあった団体又は個人を区長表彰する。				活動指標名(式)					
							(1) 被表彰者数					
						(2) 総表彰者数						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		障害者の自立生活及び支援者の活動を認めて、表彰する事で、それぞれの励みになる。				成果指標名(式)						
						(1) 被推薦者数に対する被表彰者数の割合						
						(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
障害者の地域社会での自立を促すことができる。												
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
				計画	実績		12年度	年度				
指標	活動指標(1)	人	11	10	10	9	10	10	90.0			
	活動指標(2)	人	228	238	248	247	257	248	96.1			
	成果指標(1)	%	100	77	100	100	100	100	100.0			
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費	千円	100	117	59	48	72	59	81.4			
	職員数(正規 非常勤)	人	0.30	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00	特記事項 この表彰は、昭和29年から表彰を開始した「優良更生者表彰」を、平成9年度に、従来の「障害者自立生活者表彰」に「障害者自立支援功労者(団体)表彰」を追加して実施している。			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,722	2,722	2,722	2,722	2,722				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++	千円	2,822	2,839	2,781	2,770	2,794					
	単位あたりコスト ÷	円	256,536	283,890	278,090	307,767	279,390					
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0				
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0				
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0				
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0				
差引:一般財源 -		千円	2,822	2,839	2,781	2,770	2,794					
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	特に変化はない。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	表彰を受けとてもうれしい。										
	今後の予測	障害者の自立を支援するため、今後も継続する。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		障害者週間事業分担金・開催経費				整理番号	250		細番号						
所属部課名		保健福祉部 障害者施策課		コード	091001	連絡先電話番号	1144		昨年度整理番号	249					
係名				管理係		上位施策名				NO					
予算事業名				障害者福祉の啓発推進		コード	26400		障害者の社会参加や就労機会の拡大		33				
事務事業の概要	事業開始年度				○昭和 ●平成		9年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期				●無 ○有		平成		年度		(1) 「障害者週間事業」制定について				
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		区民全て		(2)			(3)			
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				障害者週間事業「ふれあいフェスタ」の開催（12.12.5～12.12.18）「障害者自立生活者等表彰」「ふれあい美術展」を含む								活動指標名(式)		
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				障害者基本法に「障害者の日」が設けられたことを契機として、区民が障害者問題についての理解と認識を深める。								成果指標名(式)		
	意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか				障害者の社会・文化活動への参加を促進する。								(1) 「ふれあいフェスタ」参加団体・作業所数対前年度比実績(計画) / 前年度実績 × 100 (2) 「ふれあい美術展」出展数対前年度比実績(計画) / 前年度実績 × 100		
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度		目標値	目標値に対する12年度の達成率%					
					計画	実績	計画	14年度							
指標	活動指標(1)		組	41	36	40	48	50	60	80.0					
	活動指標(2)		点	148	152	160	176	180	190	92.6					
	成果指標(1)		%		87.8	111.1	133.3	104.2	111.1	120.0					
	成果指標(2)		%		102.7	105.3	115.8	102.3	105.3	110.0					
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,611	1,015	1,427	1,082	1,339	1,427	75.8					
	職員数(正規 非常勤)		人	0.30 0.00	0.30 0.00	0.30 0.00	0.30 0.00	0.30 0.00	特記事項						
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,722	2,722	2,722	2,722	2,722							
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0							
	総事業費 ++		千円	4,333	3,737	4,149	3,804	4,061							
	単位あたりコスト ÷		円	105,680	103,803	103,723	79,248	81,218							
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0						
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0						
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0						
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0						
差引:一般財源 -		千円	4,333	3,737	4,149	3,804	4,061								
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成11年度から、規模縮小(セッション杉並での土・日開催部分を土曜開催とする)・区役所ロビーにてパネル展示と啓発用品(授産施設製品)配布をする。												
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		「週間事業にわざわざ足を向けてきた人にしかアピールできない。」 「区役所ロビーで、多くの人に啓発できた。」												
	今後の予測		今後の事務分担の見直しが行われる中で、障害者福祉会館運営協議会が同会館で開催している「福祉展」との合同開催について協議事項として行きたい。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		心身障害者ホームヘルプサービス(常勤・委託)			整理番号	251	細番号			
所属部課名		保健福祉部 障害者施策課		コード	091001	連絡先電話番号	1144	昨年度整理番号	250	
係名				管理係		上位施策名		NO		
予算事業名				心身障害者ホームヘルプサービス		コード	26600	障害者の地域社会での自立支援		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		40年度		根拠法令等		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 身体障害者福祉福祉法第18条			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2) 都心身障害者ホームヘルプサービス事業費補助金交付要綱					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		ホームヘルパーを派遣し、食事や排泄の世話、入浴介助、買物、掃除などを行う。		(3) 杉並区心身障害者(児)ホームヘルプサービス事業運営要綱					
	活動指標名(式)		(1) 派遣世帯数							
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		在宅生活の維持、生活の安定を図るとともに自立及び社会参加を促進する。		(2) 延派遣回数						
成果指標名(式)		(1) 派遣世帯数 ÷ 利用対象者数(身体障害者手帳1・2級 + 愛の手帳64歳以下)所持者数 - 施設入所者数								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		日常生活を援助することにより、自立と生活の安定に貢献する。								
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		年度		
指標	活動指標(1)		世帯	512	529		189			
	活動指標(2)		回	44,798	46,480		13,810			
	成果指標(1)		%	9.4	10.1		6			
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	266,979	370,144	321,589	102,794	217,038		
	職員数(正規 非常勤)		人	16.56	14.23	16.60	16.96	16.56	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	150,249	129,109	150,612	153,878	150,249	常勤ヘルパーと事業者への委託により実施しているが、事業規模の設定を常勤ヘルパーは世帯数、回数とし事業者委託については時間数としているため、活動指標の12年度、13年度の計画欄は空欄になっている。 10年度、11年度実績は65歳以上を含む。	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +		千円	417,228	499,253	472,201	256,672	367,287		
	単位あたりコスト ÷		円	814,898	943,767		1,358,053			
	財源	受益者負担分	千円	13,043	8,452	5,945	4,517	6,661		
		国・都からの支出金	千円	135,108	262,001	152,828	93,051	163,657		
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0		
		特定財源計 + +	千円	148,151	270,453	158,828	97,568	170,318		
差引: 一般財源 -		千円	269,077	228,800	313,428	159,104	196,969			
受益者負担比率 ÷		%	3.1	1.7	1.3	1.8	1.8			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		65歳以上及び特定疾病の障害者へのホームヘルプサービスは、本制度の利用者の60%超が介護保険制度による給付サービスに移行した。重度重複障害化及びニーズの多様化により、平成12年度より24時間巡回型のホームヘルプサービスを実施している。また、派遣対象を個人及び世帯とし、軽度・中度の知的障害者を加えるとともに週18時間の派遣時間の上限を無くした。							
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		派遣時間、派遣回数の増の要望がある。また、訪問の時間が画一的で希望する時間帯に来てもらえないという声もある。							
	今後の予測		平成15年度から社会福祉法等の改正により障害者福祉サービスは、これまでの措置制度から契約を基本とした制度への移行が予定されている。							

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		全身性障害者介護人派遣				整理番号	252		細番号	
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	091002	連絡先電話番号	1146		昨年度整理番号	270
係名				障害者福祉係		上位施策名			NO	
予算事業名				心身障害者ホームヘルプサービス		コード	26600		障害者の地域社会での自立支援	34
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		51 年度		根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区心身障害者(児)ホームヘルプサービス事業運営要綱 (2) 杉並区全身性障害者介護人派遣サービス運営要綱 (3)	
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		国特別障害者手当受給者で障害が全身に及んでいる人			
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				家事を中心とした用務を行う。		活動指標名(式)		(1) 全身性障害者介護人派遣対象者登録者数 (2)	
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				在宅の重度障害者の自立生活の維持を図る。		成果指標名(式)		(1) 全身性障害者介護人派遣時間 ÷ 登録者数 (2)	
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか										
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		年度		
指標	活動指標(1)		人				54			
	活動指標(2)									
	成果指標(1)		時間				1,781			
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費		千円				136,670			
	職員数(正規 非常勤)		人				0.35	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	0	0	3,176		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +		千円	0	0	0	0	139,846		
	単位あたりコスト ÷		円					2,589,732		
	財源	受益者負担分		千円				1,388		
		国・都からの支出金		千円				112,648		
		その他特定財源		千円						
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	114,036	
差引:一般財源 -		千円	0	0	0	0	25,810			
受益者負担比率 ÷		%					1.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		10年度から12年度までは、重度脳性麻痺者介護人派遣事業に包含されていたが、13年度から独立の評価事業とした。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		支給できる介護時間(1日上限8時間)の延長,時間単価(1時間1,420円)の引き上げ。							
	今後の予測		平成15年度の支援費支給制度の導入に伴い,サービス内容の見直しが予想される。							

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		重度脳性麻痺者等介護人派遣				整理番号	253		細番号								
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	091002	連絡先電話番号	1146		昨年度整理番号	251							
係名				障害者福祉係		上位施策名				NO							
予算事業名				心身障害者ホームヘルプサービス		コード	26600		障害者の地域社会での自立支援		34						
事務事業の概要	事業開始年度				●昭和 ○平成		51年度		根拠法令等			<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期				●無 ○有		平成		年度		(1) 杉並区重度脳性麻痺者介護人派遣事業運営要綱 (2) 杉並区心身障害者(児)ホームヘルプサービス事業運営要綱 (3) 杉並区全身性障害者介護人派遣サービス運営基準						
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		重度脳性麻痺介護人派遣は脳性麻痺1級の手帳所持者 全身性障害者介護人派遣は国特別障害者手当受給資格者										
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				外出の付添いやその他必要な用務を行う。								活動指標名(式)			(1) 脳性麻痺者介護人派遣対象者登録者数 (2) 全身性障害者介護人派遣対象者登録者数	
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				在宅の全身性障害者を対象として、当該障害者が推薦するヘルパーを派遣して介護サービスを提供し、地域社会での自立生活維持と社会参加の機会を図る。								成果指標名(式)			(1) 脳性麻痺者介護人派遣回(日)数 ÷ 登録者数 (2) 全身性障害者介護人派遣回(日)数 ÷ 登録者数	
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											在宅の重度障害者の自立生活の維持を図る。						
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度		目標値	目標値に対する12年度の達成率%							
					計画	実績	計画		年度								
指標	活動指標(1)		人	55	55	56	56	57									
	活動指標(2)		人	43	43	55	41										
	成果指標(1)		回	141	142	141	137	144									
	成果指標(2)		回	220	256	251	254										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	145,487	163,638	192,052	146,513	53,972									
	職員数(正規・非常勤)		人	0.39	0.39	0.39	0.39	0.24		特記事項							
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,538	3,538	3,538	3,538	2,178									
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0									
	総事業費 ++		千円	149,025	167,176	195,590	150,051	56,150									
	単位あたりコスト ÷		円	2,709,554	3,039,572	3,492,687	2,679,491	985,079									
	財源	受益者負担分		千円	2,582	1,093	1,387	1,251	0								
		国・都からの支出金		千円	142,435	162,881	178,989	141,464	53,844								
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0								
		特定財源計 ++		千円	145,017	163,974	180,376	142,715	53,844								
差引:一般財源 -		千円	4,008	3,202	15,214	7,336	2,306										
受益者負担比率 ÷		%	1.7	0.7	0.7	0.8	0.0										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		脳性麻痺者の増加は無いが、派遣回数増加を望む声は高く、ニーズは高まっている。														
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		対象要件の拡大・派遣回数増加														
	今後の予測		対象要件が変わらない限り、急激な増加は無いが、微増程度は見込まれる。														

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		重度心身障害者等ホームヘルパー特別派遣				整理番号	254		細番号					
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	91002		連絡先電話番号	1147		昨年度整理番号	252			
係名				障害者福祉係				上位施策名			NO			
予算事業名				心身障害者ホームヘルプサービス		コード	26600		障害者の地域社会での自立支援			34		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		49 年度		根拠法令等				<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区重度心身障害者等ホームヘルパー特別派遣事業運営要綱					
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		重度障害者及び難病患者		(2)					
									(3)					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				食事の世話、身の回りの世話、医療機関との連絡、その他必要な用務のためホームヘルパーを派遣する。				活動指標名(式)				(1) 延利用者数	
									(2)					
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				重度障害者及び難病患者を介護している者が、病気等一時的な理由で介護できなくなった時、家政婦もしくは選定介護人を派遣して障害者等の介護を行う。				成果指標名(式)				(1) 利用者数対前年比		
								(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												在宅福祉介護の推進		
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%					
				計画	実績		年度							
指標	活動指標(1)	人	526	535	489	431	432							
	活動指標(2)													
	成果指標(1)	%	98	102	75	81	88							
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費	千円	4,848	4,500	4,530	3,556	3,744							
	職員数(正規 非常勤)	人	0.11	0.11	0.11	0.11	0.23	特記事項						
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	998	998	998	998	2,087						
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0						
	総事業費 + +	千円	5,846	5,498	5,528	4,554	5,831							
	単位あたりコスト ÷	円	11,114	10,277	11,305	10,566	13,497							
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0						
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0						
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0						
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0						
差引:一般財源 -		千円	5,846	5,498	5,528	4,554	5,831							
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	当初は家政婦派遣のみであったが、障害者の状態を理解している本人推薦の選定介護人制度を取り入れ、定着した事業になっている。 対象者数 H5年 355人 H12年 431人												
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	休養利用の拡大。												
	今後の予測	派遣はよこばい傾向が予想される。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		心身障害者ショートステイ				整理番号	255		細番号			
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	91002	連絡先電話番号	1146		昨年度整理番号	253		
係名				障害者福祉係		上位施策名			NO			
予算事業名				心身障害者ショートステイ		コード	26800		障害者の地域社会での自立支援			
事務事業の概要	事業開始年度				●昭和 ○平成		60年度		根拠法令等		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				●無 ○有		平成年度		(1) 杉並区心身障害者ショートステイ事業実施要綱			
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2)					
	愛の手帳または身体障害者手帳を所持している、概ね5～64歳までの日常介護を必要とする在宅の障害者				(3)							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				活動指標名(式)							
	利用登録をした者に対し、利用期間を定め、社会福祉法人に委託して実施している。				(1) 延べ利用日数							
				(2) 受入施設床数								
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				成果指標名(式)								
在宅の障害者が介護者の疾病等のため、介護を受けることができなくなった場合に、一時的に施設で保護し、障害者の日常生活を保持する。				(1) 延べ利用者数 ÷ 351日 ÷ 8床 = 一床当りの利用率								
				(2)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
在宅障害者と介護者の家庭生活の安定を図り、障害者福祉の推進に貢献する。												
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
				計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)	日	1682	1933	2086	2113	2290					
	活動指標(2)	床	8	8	8	8	8					
	成果指標(1)	%	60	69	74	75	73					
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費	千円	69,392	72,213	75,472	75,471	76,679					
	職員数(正規 非常勤)	人	0.30	0.30	0.30	0.30	0.70	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,722	2,722	2,722	2,722	6,351				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 + +	千円	72,114	74,935	78,194	78,193	83,030					
	単位あたりコスト ÷	円	42,874	38,766	37,485	37,006	36,258					
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0				
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0				
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0				
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0				
差引:一般財源 -		千円	72,114	74,935	78,194	78,193	83,030					
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	施設のハード、ソフト両面とも充実してきたが、利用者の増とともに利用形態も多様化してきている。 登録者数 平成5年 395人 平成12年度 831人										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	利用したい時に利用できるようにしてほしい。										
	今後の予測	利用者は今後も増加していくと予測される。 平成15年に「措置」から「契約」へと変わる中で、ショートステイの事業実施方法のあり方等検討する必要がある。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		タクシー利用券の支給				整理番号	256		細番号		
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	91002	連絡先電話番号	1146		昨年度整理番号	254	
係名				障害者福祉係		上位施策名			NO		
予算事業名				福祉タクシー等		コード	27000		障害者の社会参加や就労機会の拡大		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		53 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区心身障害者福祉タクシー事業実施要綱		
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2)				
	下肢、体幹、内部障害は1～3級、視覚障害は1・2級、愛の手帳は1・2度（重度手当受給者は3度）の人				(3)						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				活動指標名(式)						
郵送又は窓口でタクシー券を交付する。月5,300円、3ヶ月先渡し。				(1) 対象者							
				(2) 支払額							
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				成果指標名(式)							
心身障害者で歩行困難な人を対象に、タクシー乗車料金の一部を助成することで、外出しやすい環境をつくる。				(1) 支払額 ÷ 受給者数 = 1人当りの年間利用額							
				(2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											
障害者の生活圏の拡大を図り、社会参加の一助となる。											
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)	人	4,644	4,915	5,193	5,177	5,522				
	活動指標(2)	千円	211,407	233,002	208,420	216,297	218,525				
	成果指標(1)	円	45,523	47,406	40,134	41,780	39,574				
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	215,731	221,349	212,876	220,704	222,989				
	職員数(正規 非常勤)	人	1.26	1.26	1.26	1.06	1.06	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	11,432	11,432	11,432	9,617	9,617			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++	千円	227,163	232,781	224,308	230,321	232,606				
	単位あたりコスト ÷	円	48,915	47,361	43,194	44,489	42,124				
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0			
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0			
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0			
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	227,163	232,781	224,308	230,321	232,606				
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	利用者数、タクシー会社数も伸びており、障害者の外出の手段として障害者のニーズは高い。対象者数 平成5年度 3,384人 平成10年度 4,644人									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	利用額を増やしてほしい。営業区域外でも利用できるよう、タクシー会社を増やしてほしい。ボランティア団体のハンディキャップにも使用できるようにしてほしい。100円券と500円券の組合せを変えてほしい。									
	今後の予測	高齢化社会にともない、増加していくものと思われる。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		自動車燃料費助成				整理番号	257		細番号		
所属部課名		障害者施策課		コード	91002	連絡先電話番号	1146		昨年度整理番号	255	
係名				障害者福祉係		上位施策名				NO	
予算事業名				福祉タクシー等		障害者の社会参加や就労機会の拡大				33	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		50 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区心身障害者自動車燃料費助成要綱				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2)						
	区内に住所を有する心身障害者で、自動車・軽自動車税の減免をうけている人。		(3)								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		当該障害者が利用した自動車燃料費を月62リットルを上限に、1リットルにつきガソリン50円、軽油30円を助成。		活動指標名(式)				(1) 対象人数		
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		障害者の通院、社会活動参加の交通費の負担を軽減する。		成果指標名(式)				(1) 実支払いリットル ÷ (対象人数 × 12ヶ月 × 62リットル)			
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		障害者及びその介助者の外出の負担が軽減されている。		(2)							
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)	人	1,392	1,196	1,536	1,153	1,214				
	活動指標(2)	リットル	547,389	539,742	532,537	532,507	505,800				
	成果指標(1)	%	46	53	46	62	56				
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	27,893	27,551	27,085	27,048	25,743				
	職員数(正規 非常勤)	人	2.04	2.04	2.04	2.04	0.70	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	18,509	18,509	18,509	18,509	6,351			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++	千円	46,402	46,060	45,594	45,557	32,094				
	単位あたりコスト ÷	円	33,335	38,512	29,684	39,512	26,437				
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0			
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0			
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0			
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -	千円	46,402	46,060	45,594	45,557	32,094					
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	対象人数は平成3年度782人から平成10年度1,392人と急増したが、12年度には減少した。自動車燃料の市場価格が下がっているため、1リットル当りの受給者の負担感は減っている。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	自ら自動車を運転し、通勤等をしている障害者からは、助成額を上げて欲しい旨の要望がある。									
	今後の予測	今後、自動車燃料の市場価格が上がった場合、助成増額への要望が高まるとおもわれる。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		リフト付タクシー運行委託				整理番号	258		細番号								
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	91002		連絡先電話番号	1146		昨年度整理番号	256						
係名				障害者福祉係				上位施策名		NO							
予算事業名				福祉タクシー等		コード	27000		障害者の社会参加や就労機会の拡大		33						
事務事業の概要	事業開始年度				<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		4		年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度		(1) 東京都リフト付乗用自動車運行助成事業補助要綱						
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		愛の手帳又は身体障害者手帳所持者で、日常外出時に車いすを常用しているか、寝たきり状態にある人						(2) 杉並区リフト付タクシー運行事業実施要綱				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				タクシー事業者にリフト付タクシー1台の運行を委託して実施している。								(3)		活動指標名(式)		
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				歩行困難な心身障害者が車いすや移動寝台に乗ったまま乗降できる車輛を運行することにより、障害者の外出を容易にする。								(1) 延べ利用者数 ÷ 365日 = 1日当たり利用回数		(2)		成果指標名(式)
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												障害者の社会生活の利便性と生活圏を拡大し、障害者福祉の推進に貢献する。					
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度		目標値	目標値に対する12年度の達成率%							
					計画	実績	計画	年度									
指標	活動指標(1)		人	491	539	605	590	646									
	活動指標(2)																
	成果指標(1)		回	4	4	5	5	5									
	成果指標(2)																
総事業費・コスト把握	事業費		千円	11,983	11,983	10,773	10,773	10,332									
	職員数(正規 非常勤)		人	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10		特記事項							
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	907	907	907	907	907									
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0									
	総事業費 + +		千円	12,890	12,890	11,680	11,680	11,239									
	単位あたりコスト ÷		円	26,253	23,915	19,306	19,797	17,398									
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0								
		国・都からの支出金		千円	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000								
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0								
		特定財源計 + +		千円	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000								
差引:一般財源 -		千円	9,890	9,890	8,680	8,680	8,239										
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		利用登録者、利用件数とも毎年増加している。														
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		予約が取れない。緊急時利用できるようにしてほしい。														
	今後の予測		利用件数も増加し、益々必要性は高まると予測される。														

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		巡回入浴サービス				整理番号	259		細番号					
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	91002		連絡先電話番号	1147		昨年度整理番号	257			
係名				障害者福祉係				上位施策名		NO				
予算事業名				巡回入浴サービス等		コード	27200		障害者の地域社会での自立支援		34			
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		61年度		根拠法令等				<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 杉並区重度心身障害者入浴サービス事業要綱					
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		身体障害者手帳2級以上、愛の手帳2度以上で、家庭等での入浴が困難な人		(2)					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				自宅での入浴が困難な重度の障害者のために、区が委託した専門業者により巡回入浴車を自宅に派遣し、室内で入浴してもらう。				活動指標名(式)				(1) 入浴回数	
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				障害者に入浴の機会を提供し、快適な日常生活を過ごしてもらう。				成果指標名(式)				(1) 入浴回数 ÷ 利用者数	
	意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか				障害者の健康促進を図り、家族の負担を軽減する。				(2) 利用者数					
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%					
指標	活動指標(1)		回	1,866	1,935	2,796	1,114	2,024						
	活動指標(2)		人	78	84	138	85	107						
	成果指標(1)		回	24	23	20	13	19						
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費		千円	20,256	20,949	19,186	10,709	21,171						
	職員数(正規 非常勤)		人	0.11	0.11	0.11	0.11	0.06		特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	998	998	998	998	544					
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 + +		千円	21,254	21,947	20,184	11,707	21,715						
	単位あたりコスト ÷		円	11,390	11,342	7,219	10,509	10,729						
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0					
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0					
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0					
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0					
差引:一般財源 -		千円	21,254	21,947	20,184	11,707	21,715							
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成12年4月から65歳以上の新規は対象外。平成12年3月まで利用していた人で、介護保険による訪問入浴介護を受けている人は月1回のサービスとなった。											
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)													
	今後の予測		12年度は65歳以上を対象外としたため激減するが、その後は横ばい傾向になると思われる。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		理美容サービス				整理番号	260		細番号			
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	91002	連絡先電話番号	1147		昨年度整理番号	258		
係名				障害者福祉係		上位施策名			NO			
予算事業名				巡回入浴サービス等		コード	27200		障害者の地域社会での自立支援			
事務事業の概要	事業開始年度				●昭和 ○平成		53年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				●無 ○有		平成		年度		(1) 杉並区心身障害者理髪サービス事業要綱	
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他						(2)	
					東京都重度心身障害者手当受給者（65歳以上で老人福祉手当該当者は高齢者サービスへ）						(3)	
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				希望者に理髪券を発行し、自宅にて訪問理髪サービスを行う。						活動指標名(式)	
										(1) 利用件数		
										(2) 利用者数		
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				理髪店、美容院への通所が困難な重度障害者に在宅での理容を可能にする。						成果指標名(式)		
										(1) 交付枚数に対する延利用件数		
										(2)		
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
重度障害者が在宅で理髪サービスを受けることにより、生きがいの助長と健康を維持する。												
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
				計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)	件	416	456	480	462	468					
	活動指標(2)	人	154	166	178	160	177					
	成果指標(1)	%	65	67	67	70	66					
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,602	2,851	3,020	2,901	2,947				
	職員数(正規 非常勤)		人	0.11	0.11	0.12	0.12	0.12	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	998	998	1,089	1,089	1,089				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 + +		千円	3,600	3,849	4,109	3,990	4,036				
	単位あたりコスト ÷		円	8,654	8,441	8,560	8,636	8,623				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0			
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	811	0			
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0			
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	811	0			
差引:一般財源 -		千円	3,600	3,849	4,109	3,179	4,036					
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		利用者数は平成3年度114人から平成12年度160人と毎年増加しているが、ここ数年は横ばい傾向にある。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		理髪店、美容院へ出向くことが困難な状態にある人にとってこのサービスは、本人はもとより家族にとっても生活の一助になっている。									
	今後の予測		東京都重度心身障害者手当の受給要件に平成12年度から所得制限が設けられた。平成14年度までの経過措置者を除き、利用者の減少が見込まれる。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		寝具洗濯乾燥サービス				整理番号	261		細番号			
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	91002	連絡先電話番号	1147		昨年度整理番号	259		
係名					障害者福祉係			上位施策名		NO		
予算事業名					巡回入浴サービス等		コード	27200		障害者の地域社会での自立支援	34	
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		61年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度			
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		身体障害者手帳2級以上、愛の手帳2度以上で寝たきり状態の人					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				委託業者が利用者宅から寝具を集め、処理後に再び利用者宅に届ける。							
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				障害者に快適な日常生活を過ごしてもらうとともに、経済的負担の軽減を図る。							
	意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか				障害者の健康促進							
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
					計画	実績	年度	年度				
指標	活動指標(1)		回	330	290	456	112	180				
	活動指標(2)		人	39	37	38	14	15				
	成果指標(1)		回	8	8	12	8	12				
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	844	327	1,064	109	242				
	職員数 (正規 非常勤)		人	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	544	544	544	544	544				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 + +		千円	1,388	871	1,608	653	786				
	単位あたりコスト ÷		円	4,207	3,005	3,527	5,834	4,369				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0			
		国・都からの支出金		千円	633	240	787	88	174			
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0			
		特定財源計 + +		千円	633	240	787	88	174			
差引: 一般財源 -		千円	755	631	821	565	612					
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		12年度から65歳以上の受給者は高齢者事業の対象となったため受給者は減少した。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)											
	今後の予測		横ばい傾向が予測される。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		福祉電話の貸与				整理番号	262		細番号			
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	91002	連絡先電話番号	1146		昨年度整理番号	260		
係名		障害者福祉係				上位施策名			NO			
予算事業名		福祉機器給付・貸与等		コード	27400	障害者の地域社会での自立支援			34			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		50 年度		根拠法令等				<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 在宅障害者福祉事業費等補助(交付)金交付要綱					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 重度心身障害者(児)日常生活用具給付等事業補助要綱							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		在宅の重度身体障害者(児)に対する電話の貸与。				(3) 杉並区重度心身障害者(児)福祉機器給付等事業要綱					
	活動指標名(式)		(1) 架設・休止などの取扱件数									
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		在宅の重度身体障害者(児)のコミュニケーション・緊急連絡の手段が確保できる。				成果指標名(式)				(1) 架設・休止などの取扱件数の前年比		
										(2)		
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 障害者の連絡手段を確保することにより健康と生活を守る。												
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
				計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)	件	8	10	10	7	10					
	活動指標(2)											
	成果指標(1)	%	89	125	77	70	100					
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費	千円	16	35	112	22	113					
	職員数(正規 非常勤)	人	0.47	0.21	0.20	0.20	0.05	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,264	1,905	1,815	1,815	454	新規架設のみ補助金あり(償権購入分) 単価¥83,300.の1/2の額			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 + +	千円	4,280	1,940	1,927	1,837	567					
	単位あたりコスト ÷	円	535,039	194,033	192,660	262,371	56,665					
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0				
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0				
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0				
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0				
差引:一般財源 -	千円	4,280	1,940	1,927	1,837	567						
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	利用休止しているものを新規の申請者へ架設しているため、新規架設数は減少している。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	多機能電話やISDNへの回線変更などの要望がある。										
	今後の予測	多機能電話の手段として、現在と同程度の需要は継続するものと思われる。コミュニケーションの手段としては、インターネット利用の要望が高まるとと思われる。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		人工肛門用装具購入費助成				整理番号	266		細番号	1	
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	091002	連絡先電話番号	1147		昨年度整理番号	264	
係名				障害者福祉係		上位施策名			NO		
予算事業名				福祉機器給付・貸付		コード	27400		障害者の地域社会での自立支援		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		58年度		根拠法令等		
	事業終期				<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有		平成 13年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(1) 杉並区人工肛門・人工膀胱用装具及び酸素購入費助成要綱 (2) (3)				
	人工肛門造設者、ただし身体障害者手帳所持者を除く。										
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				活動指標名(式)						
	人工肛門造設者の装具の購入費の一部を助成する。				(1) 助成対象者 (2)						
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				成果指標名(式)							
人工肛門造設者の術後の経済的負担の軽減。				(1) 受給件数 (2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											
人工肛門造設者の自立の促進。											
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)	人	41	40	41	38	41				
	活動指標(2)										
	成果指標(1)	件	830	467	403	474	401				
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	4,207	3,500	3,588	3,586	3,571				
	職員数(正規 非常勤)	人	0.11	0.11	0.11	0.11	0.16	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	998	998	998	998	1,452			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++	千円	5,205	4,498	4,586	4,584	5,023				
	単位あたりコスト ÷	円	126,952	112,451	111,854	120,632	122,504				
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0			
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0			
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0			
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	5,205	4,498	4,586	4,584	5,023				
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	開始当初から平成9年度までは国の補装具交付基準に上乗せして助成し、手帳取得後補装具交付がされてもその差額を支給していた。平成10年度から同基準とした。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)										
	今後の予測	東京都で廃止したため、杉並区は、平成13年9月末で廃止、9月末受給者は引き続き平成14年3月まで助成する。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		人工膀胱用装具購入費助成				整理番号	266		細番号	2	
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	091002	連絡先電話番号	1147		昨年度整理番号	264	
係名				障害者福祉係		上位施策名			NO		
予算事業名				福祉機器給付・貸付		コード	27400		障害者の地域社会での自立支援		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		58年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期				<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有		平成 13年度		(1) 杉並区人工肛門・人工膀胱用装具及び酸素購入費助成要綱		
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2)				
	人工膀胱造設者、ただし身体障害者手帳所持者を除く。				(3)						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				活動指標名(式)						
	人工膀胱造設者の装具の購入費の一部を助成する。				(1) 助成対象者 (2)						
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				成果指標名(式)							
人工膀胱造設者の術後の経済的負担の軽減。				(1) 受給件数 (2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 人工膀胱造設者の自立の促進。											
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)	人	9	8	8	9	6				
	活動指標(2)										
	成果指標(1)	件	74	71	70	54	53				
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	615	498	815	442	622				
	職員数(正規 非常勤)	人	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	544	544	544	544	544			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++	千円	1,159	1,042	1,359	986	1,166				
	単位あたりコスト ÷	円	128,820	130,298	169,923	109,598	194,397				
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0			
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0			
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0			
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	1,159	1,042	1,359	986	1,166				
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	開始当初から平成9年度までは、国の補装具交付基準を下回って助成していたが、平成10年度からその基準と同額とした。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)										
	今後の予測	東京都で廃止したため、杉並区は、平成13年9月末で廃止、ただし、9月末受給者は引き続き平成14年3月まで助成する。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		酸素購入費助成				整理番号	266		細番号	3				
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	091002		連絡先電話番号	1147		昨年度整理番号	264			
係名				障害者福祉係				上位施策名			NO			
予算事業名				福祉機器給付・貸付等		コード	27400		障害者の地域社会での自立支援			34		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		58年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有		平成 13年度		(1) 杉並区人工肛門・人工膀胱装具及び酸素購入費助成要項					
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		酸素吸入装置受給者		(2)					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				酸素吸入装置受給者に対し、酸素購入費の一部を助成する。				活動指標名(式)				(1) 助成対象者	
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				酸素吸入装置受給者の経済的軽減				成果指標名(式)				(1) 受給者数	
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												(2)		
酸素吸入装置受給者の自立の促進														
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%					
				計画	実績		年度							
指標	活動指標(1)		人	0	0	1	0	1						
	活動指標(2)													
	成果指標(1)		人	0	0	12	0	12						
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費		千円	0	0	31	0	31						
	職員数(正規 非常勤)		人	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	特記事項					
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	91	91	91	91	91					
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 ++		千円	91	91	122	91	122						
	単位あたりコスト ÷		円	0	0	121,730	0	121,730						
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0					
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0					
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0					
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0					
差引:一般財源 -		千円	91	91	122	91	122							
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		医療保険による在宅酸素療法が十分でないときは対象者があったが、医療保険による療法が徹底してきたので、ここ数年対象者がいない											
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)													
	今後の予測		今後も対象者は稀と思われる。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		三輪自転車購入費助成				整理番号	267		細番号			
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	091002	連絡先電話番号	1147		昨年度整理番号	267		
係名				障害者福祉係		上位施策名				NO		
予算事業名				福祉機器給付・貸付等		コード	27400		障害者の社会参加や就労機会の拡大		33	
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		58年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 杉並区身体障害者三輪自転車購入費助成要綱			
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2)					
	肢体不自由の障害者で、身体障害者用三輪自転車を購入した人。ただし、自動車運転のできる人は除く。				(3)							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				活動指標名(式)							
	身体障害者用三輪自転車（ペダル式、電動式）の購入費の1/2を助成する。ただし、ペダル式8万円まで、電動式15万円まで。				(1) 助成台数 (2)							
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				成果指標名(式)								
肢体不自由者の外出を支援し、生活圏の拡大を図る。				(1) 助成台数対前年比 (2)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 障害者が安心して外出し、街に出られるようになる。												
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
				計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)	台	10	15	11	3	11					
	活動指標(2)											
	成果指標(1)	%	91	150	157	20	100					
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,324	2,184	1,447	367	1,447					
	職員数(正規 非常勤)	人	0.06	0.06	0.06	0.06	0.12	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	544	544	544	544	1,089				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++	千円	1,868	2,728	1,991	911	2,536					
	単位あたりコスト ÷	円	186,838	181,892	181,035	303,793	230,524					
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0				
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0				
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0				
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0				
差引:一般財源 -		千円	1,868	2,728	1,991	911	2,536					
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	ペダル式三輪自転車から電動式三輪自転車が普及したことにより、助成対象者も電動式の助成がほとんどになった。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)											
	今後の予測	10、11年度は、需要が高かったが12年度は3台のみのため13年度も昨年同様と思われる。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		電話料助成			整理番号	268		細番号		
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	091002		連絡先電話番号	1147		
係名		障害者福祉係		上位施策名				NO		
予算事業名		福祉電話等設置		コード	27600		障害者の地域社会での自立支援		34	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		52 年度		根拠法令等			
	事業終期		<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有		平成 15 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(1) 杉並区身体障害者電話料助成事業運営要綱 (2) (3)					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		個人名義については月2,500円を3ヶ月に1度振り込む。福祉電話については回線・配線・機器使用料+60度数分をNTTに支払う。				活動指標名(式)			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		外出困難な障害者に対してコミュニケーション・連絡手段の確保を図る。				成果指標名(式)			
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 障害者の連絡手段が確保される。										
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		年度		
指標	活動指標(1)		台	145	145	148	154	164		
	活動指標(2)		台	41	39	41	39	40		
	成果指標(1)		人	1,715	1,739	1,776	1,905	1,968		
	成果指標(2)		人	499	484	492	458	480		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	5,558	5,648	5,951	6,014	6,416		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.11	0.11	0.11	0.11	0.06	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	998	998	998	998	544		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++		千円	6,556	6,646	6,949	7,012	6,960		
	単位あたりコスト ÷		円	45,214	45,835	46,953	45,533	42,441		
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0	
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0	
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0	
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0	
差引:一般財源 -		千円	6,556	6,646	6,949	7,012	6,960			
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		新規申請件数はほぼ横ばい。平成5年度 146台 平成12年度 154台 高齢者電話料が平成12年3月で廃止になり、障害者への流入があったため12年度は、対象者が若干増加した。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		NTT以外にも、ケーブルテレビを使った電話料も助成してほしい。							
	今後の予測		マイライン制度開始により、通話料低下や選択する電話会社によって通話料格差が生じている。助成金額も、NTTの料金にあわせて低下していく。(区長名義の福祉電話が、NTT契約のため)							

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		ファックス・フラッシュベル助成				整理番号	269		細番号				
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	091002	連絡先電話番号	1147		昨年度整理番号	269			
係名				障害者福祉係		上位施策名				NO			
予算事業名				福祉電話等設置		コード	27600		障害者の地域社会での自立支援		34		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		52 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有		平成 15 年度		(1) 杉並区聴覚障害者ミニファックス等設置事業運営要綱				
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2)						
	聴覚障害者団体役員				(3)								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）						活動指標名(式)						
ミニファックス等の施設工事費及びその使用料（リース料）の助成						(1) 助成対象者							
						(2)							
意図（対象をどのような状態にしたいのか）						成果指標名(式)							
身体障害者のコミュニケーション及び緊急連絡手段の確保、聴覚障害者団体の活動の促進を図る。						(1) 助成延人数							
						(2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
聴覚障害者団体の活動の促進、聴覚障害者の福祉の向上を図る。													
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
							計画		実績		年度		
指標	活動指標(1)		人	8	7	7	7	6					
	活動指標(2)												
	成果指標(1)		人	110	89	84	84	72					
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	275	218	216	200	216					
	職員数(正規 非常勤)		人	0.40	0.40	0.40	0.40	0.01		特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,629	3,629	3,629	3,629	91					
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 + +		千円	3,904	3,847	3,845	3,829	307					
	単位あたりコスト ÷		円	488,025	549,600	549,314	547,029	51,122					
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0				
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0				
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0				
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0				
差引:一般財源 -		千円	3,904	3,847	3,845	3,829	307						
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		聴覚障害者のコミュニケーションの円滑化を図るため、昭和59年ファックスとフラッシュベルの設置費、賃借料を助成。その後、福祉機器給付事業で給付が可能になり、一般聴覚障害者分については、11年度に廃止し、障害者団体役員分はNTTと賃貸契約を結んでいたため、その契約終了時まで助成し、契約終了時には廃止とする。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)												
	今後の予測		14年7月にて廃止。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		重度身体障害者等緊急通報システム・火災安全システム				整理番号	270		細番号				
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	091002	連絡先電話番号	1146		昨年度整理番号	270			
係名				障害者福祉係				上位施策名(コード)		NO			
予算事業名				重度身体障害者等緊急通報システム・コード		27800		障害者の地域社会での自立支援		34			
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		3 年度		根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区重度身体障害者等緊急通報システム・火災安全システム事業運営要綱						
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 東京都重度身体障害者等緊急通報システム事業実施要綱								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		(3) 東京都重度心身障害者火災安全システム事業実施要綱										
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		一人暮らしの障害者等の緊急時の対応										
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		独居の障害者等に緊急通報機器等を設置することにより、非常時に協力員の協力を得て、救命活動を行う。											
活動指標名(式)		(1) 緊急通報システム 新規設置台数											
活動指標名(式)		(2) 火災安全システム新規設置台数											
成果指標名(式)		(1) 緊急通報システム設置台数累計											
成果指標名(式)		(2) 火災安全システム設置台数累計											
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 緊急通報機器等の設置により速やかに救命活動が行われる。													
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
							計画	実績		13年度			
指標	活動指標(1)		台	10	10	10	9	27					
	活動指標(2)					3	2	3					
	成果指標(1)		台	46	52	59	57	57					
	成果指標(2)					3	2	5					
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,487	2,376	3,670	2,330	4,779					
	職員数(正規 非常勤)		人	0.33	0.33	0.33	0.33	0.24		特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	2,994	2,994	2,994	2,994	2,178				
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++		千円	5,481	5,370	6,664	5,324	6,957					
	単位あたりコスト ÷		円	548,109	537,009	666,409	591,566	257,649					
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0				
		国・都からの支出金		千円	1,332	2,464	1,267	2,604	1,635				
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0				
		特定財源計 ++		千円	1,332	2,464	1,267	2,604	1,635				
差引:一般財源 -		千円	4,149	2,906	5,397	2,720	5,322						
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		開始当初より対象が拡大し、増加している。平成5年度 25台 平成12年度 57台 平成12年度より、火災安全システムの設置を開始した。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		制度利用の条件である協力員を探すのが大変なので、協力員がいなくても設置できるようにしてほしい。 新しい通信機器を利用することによりシステムの利便性を高めてほしい。										
	今後の予測		緩やかな増加が見込まれる。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		介護手当			整理番号	272		細番号		
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	91002		連絡先電話番号	1146		
係名		障害者福祉係			上位施策名(コード)			NO		
予算事業名		心身障害者福祉手当等支給		コード	28000		障害者の地域社会での自立支援			
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 48 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 杉並区介護福祉手当及同施行規則					
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 重度障害者を常時介護している人(心身障害者福祉手当受給者でホームヘルパーの派遣が得られない人)				(2)					
					(3)					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順) 重度障害者を常時介護している人に月額10,500円を支給する。				活動指標名(式)					
					(1) 対象者 (2) 心身障害者福祉手当受給者					
意図(対象をどのような状態にしたいのか) 重度障害者を常時介護している介護者の、精神的、経済的負担の軽減。				成果指標名(式)						
				(1) 対象者÷心身障害者福祉手当受給者 (2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 介護者の精神的慰労及び経済的援助										
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)	人	74	85	66	34	39			
	活動指標(2)	人	5,743	5,981	6,152	5,358	5,781			
	成果指標(1)	%	1.3	1.4	1.1	0.6	0.7			
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	8,778	9,545	8,316	5,544	4,914		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.11	0.11	0.11	0.11	0.23	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	998	998	998	998	2,087		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++		千円	9,776	10,543	9,314	6,542	7,001		
	単位あたりコスト ÷		円	132,109	124,036	141,122	192,413	179,507		
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0	
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0	
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0	
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0	
差引:一般財源 -		千円	9,776	10,543	9,314	6,542	7,001			
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		在宅介護者の手当て支給の要望が強く昭和48年4月事業開始。その後、対象者も増えたが、平成12年介護保険導入により、65才以上を本手当の対象から除外したため、対象者は減少した。平成11年度 85人 平成12年度 34人							
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		介護の実態にあつた手当額の引き上げ。							
	今後の予測		平成15年度の基礎構造改革にむけてサービス内容の変化が予想される。							

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		おむつ支給			整理番号	273		細番号		
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	091002		連絡先電話番号	1146		
係名		障害者福祉係			上位施策名(コード)				NO	
予算事業名		心身障害者福祉手当等支給		コード	28000		障害者の地域社会での自立支援			34
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 12 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 杉並区心身障害者おむつ支給要綱					
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 常時おむつを使用している障害者				(2)					
					(3)					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 契約業者よりおむつを購入し、障害者宅へ配送する。				活動指標名(式)					
					(1) 受給者数					
				(2) 有資格者数(手帳所持者数)						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 障害者のおむつを購入する手間や、障害者の経済的負担を軽減する。障害者の衛生面、健康面の増進をはかる。				成果指標名(式)						
				(1) 受給者数 ÷ 有資格者数(手帳所持者数)						
				(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 障害者の福祉の増進										
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)	人			346	266	293			
	活動指標(2)	人			8,647	8,647	9,069			
	成果指標(1)	%			4	3	3			
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円			33,216	20,009	28,128			
	職員数(正規 非常勤)	人			0.22	0.22	0.35	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	1,996	1,996	3,176		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++	千円	0	0	35,212	22,005	31,304			
	単位あたりコスト ÷	円			101,769	82,726	106,838			
	財源	受益者負担分	千円			0	0	0		
		国・都からの支出金	千円			0	0	0		
		その他特定財源	千円			0	0	0		
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	0	0	35,212	22,005	31,304			
受益者負担比率 ÷	%			0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	昭和46年からおむつ代として現金支給の制度であったが(平成11年度月額9,000円)平成12年度から現物給付に改正した。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	入院中の場合、外部からの持込ができないので給付を受けられない場合がある。現金給付のほうがよい。おむつの種類によっては、市価より割高になるものもあり是正すべきである。								
	今後の予測									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		難病患者福祉手当支給				整理番号	274		細番号				
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	091002	連絡先電話番号	1147		昨年度整理番号	274			
係名				障害者福祉係		上位施策名			NO				
予算事業名				難病患者福祉手当等支給		障害者の地域社会での自立支援			34				
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		52 年度		根拠法令等				
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		条例で定める難病患者 (1) 難病患者福祉手当条例及び同施行規則 (2) (3)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				難病患者に手当を支給する。							活動指標名(式)	
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				難病患者の自立生活援助。							成果指標名(式)	
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 難病患者の自立の促進。													
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%				
					計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)		人	3,386	3,482	3,297	2,957	3,239					
	活動指標(2)												
	成果指標(1)		千円	663,349	687,043	694,782	640,910	637,824					
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	668,490	687,274	742,772	641,108	638,076					
	職員数(正規 非常勤)		人	0.57	0.57	0.57	0.57	0.47	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	5,172	5,172	5,172	5,172	4,264					
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 + +		千円	673,662	692,446	747,944	646,280	642,340					
	単位あたりコスト ÷		円	198,955	198,864	226,856	218,559	198,314					
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0				
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0				
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0				
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0				
差引:一般財源 -		千円	673,662	692,446	747,944	646,280	642,340						
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		昭和52年4月難病患者の心身の安定と福祉の増進を図るため、手当(3,000円)の支給を開始した。その後、心身障害者福祉手当との兼ね合いの中で金額を見直してきた。平成12年8月から所得制限と年齢制限(新規65歳以上)を導入した。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		一定の制限が設けられたことにより受給を受けられなくなった難病患者から所得の上限額についての問い合わせが寄せられる。										
	今後の予測		平成12年度の制度改正により一時的に受給者は減少した。今後の受給者は一定の制限が設けられたことにより緩やかな増加になるとと思われる。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		心身障害者団体運営助成				整理番号	275		細番号		
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	091001	連絡先電話番号	1144		昨年度整理番号	275	
係名				管理係		上位施策名				NO	
予算事業名				心身障害者団体		コード	28400		障害者の社会参加や就労機会の拡大		33
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		49年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 障害者基本法第3条、第4条		
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区心身障害者団体助成要綱に基づく心身障害者団体				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				運営事務経費、宿泊訓練等の事務経費、レクリエーション活動経費、研究会活動経費の助成。宿泊訓練等への職員の派遣						
	活動指標名(式)				(1) 助成申請団体数						
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				団体の活動に必要な経費を助成し、心身障害者の積極的な社会活動への参加を促進する。							
成果指標名(式)				(1) 宿泊訓練・レクリエーション活動・研究会活動の開催日数の合計							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか				心身障害者の積極的な社会活動への参加を促進し、交流や啓発活動を行うことにより、障害者の自立及びノーマライゼーションの実現を図る。							
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		団体	19	19	19	18	19	19	94.7	
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		日	130	125	132	125	158	158	79.1	
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	17,294	15,814	15,335	15,100	14,238	14,238	106.0	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,537	4,537	4,537	4,537	4,537			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +		千円	21,831	20,351	19,872	19,637	18,775			
	単位あたりコスト ÷		円	1,148,974	1,071,079	1,045,868	1,090,917	988,132			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	21,831	20,351	19,872	19,637	18,775				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		助成団体数が、25年間で10団体から19団体に倍増した。平成13年4月から、2団体が統合されて1団体となったが、新規助成団体が1団体増えたため、19団体で変わりはない。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		団体の運営に役立っているが、区予算の削減等により、助成配分額が減少傾向にあるため、現状維持を希望している。								
	今後の予測		障害の多様化、重度化に伴い、新規助成申請団体は増加する可能性がある反面、高齢化が進み、会員数の減少が続く団体もあり、統合等を働きかけている。また、13年4月に発足した、障害者団体連合会からも助成要望が出ているため、助成額の配分について再考する必要があるかもしれない。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		心身障害者団体特別行事助成（ふれあい運動会）			整理番号	276	細番号			
所属部課名		保健福祉部 障害者施策課		コード	91001	連絡先電話番号	内線1144	昨年度整理番号	277(1)	
係名				管理係		上位施策名			NO	
予算事業名				心身障害者団体		コード	28400	障害者の社会参加や就労機会の拡大		33
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		39 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) ふれあい運動会実施要領	
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		ふれあい運動会運営委員会		(2)	
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				ふれあい運動会運営委員会を設置し、杉並区が事務局として参加する。杉並区、杉並区教育委員会、障害者団体連合会の共催及び社会福祉協議会の後援等による分担金を経費にあて、中学生他多数のボランティアの協力を得て、運動会を実施する。		活動指標名(式)		(1) 運動会参加者数	
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				ふれあい運動会を開催し、障害のある人となない人の「相互のふれあい」と「相互理解」を促進する。		成果指標名(式)		(1) 中学生ボランティア参加者数	
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか				障害者福祉の向上に貢献している。				(2) 運動会参加者増加率		

区分	単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度		目標値		目標値に対する12年度の達成率%
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	年度		
指標	活動指標(1)	人	700	800	900	900	900	900				
	活動指標(2)	団体	15	21	21	23	23					
	成果指標(1)	人	187	180	110	119	119					
	成果指標(2)	%	87.5	114.3	61.1	108.2	100					
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,125	900	900	900	900	900				
	職員数(正規 非常勤)	人	0.87 0.00	0.87 0.00	0.87 0.00	0.87 0.00	0.87 0.00	0.77 0.00	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	7,894	7,894	7,894	7,894	6,986				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 + +	千円	9,019	8,794	8,794	8,794	7,886					
	単位あたりコスト ÷	円	12,884	10,992	9,771	9,771	8,762					
	財源	受益者負担分	千円									
		国・都からの支出金	千円									
		その他特定財源	千円									
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0				
差引:一般財源 -	千円	9,019	8,794	8,794	8,794	7,886						
受益者負担比率 ÷	%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	当初は、身体障害者の運動会として実施。S61年杉並区が10月を障害者福祉月間と定め月間行事の一環として実施。S62年ふれあい運動会の名称で幅広く区民に参加を呼びかけた。H4年運営委員会制度で試行し翌年から本格実施し現在に至っている。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	障害のある人となない人が一緒に参加し、「相互のふれあい」と「相互理解」を促進しているのは、この運動会だけである。中学生ボランティアも多数参加し、福祉教育及びボランティア育成の手がかりとしても成すところが大きい。										
	今後の予測	今後も運営委員会形式で、多くのボランティアの協力を得て、事業を実施する。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		特別行事助成（親子スポーツ教室）				整理番号	277		細番号				
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	91001	連絡先電話番号	1144		昨年度整理番号	277(2)			
係名				管理係		上位施策名				NO			
予算事業名				心身障害者団体		コード	28400		障害者の社会参加や就労機会の拡大		33		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		49 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 障害者基本法第3条、第4条				
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区心身障害者団体助成要綱に基づく心身障害者団体					(2) 杉並区心身障害者団体助成要綱	
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				スポーツ・レクリエーション等、区長が必要と認めた特別な行事にかかる経費の助成				活動指標名(式)				(1) 参加者数(延べ親子)
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				障害者団体の、スポーツ・レクリエーション等の行事の自主的な企画と障害者の参加				成果指標名(式)				(1) 行事開催日数
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
障害者の健康の増進や区民との交流に寄与し、障害者の自立及びノーマライゼーションの実現を図る。													
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%				
					計画	実績		13年度					
指標	活動指標(1)		組	441	381	440	316	440	440	71.8			
	活動指標(2)												
	成果指標(1)		回	21	20	20	20	20	20	100.0			
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	330	330	280	280	280	280	100.0			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	91	91	91	91	91					
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 + +		千円	421	421	371	371	371					
	単位あたりコスト ÷		円	954	1,104	843	1,173	843					
	財源	受益者負担分		千円									
		国・都からの支出金		千円									
		その他特定財源		千円									
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0				
差引:一般財源 -		千円	421	421	371	371	371						
受益者負担比率 ÷		%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		この事業については昭和57年度より助成しているが、現在の助成対象は親子スポーツ教室のみとなった。平成9年度まではふれあい美術展・ふれあい演芸大会(ともに障害者週間事業に移行)、平成10年度までふれあい運動会(11年度より分担金に変更)にも助成されていた。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		12年度は、延べ316組の親子が参加し活動している。										
	今後の予測		新規助成申請事業・団体があれば、助成対象が増える可能性はある。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		地域デイサービス事業運営助成				整理番号	278		細番号				
所属部課名		保健福祉部 障害者施策課		コード	91001	連絡先電話番号	内線1144		昨年度整理番号	278			
係名		管理係		上位施策名					NO				
予算事業名		通所訓練・授産事業等		コード	28600	障害者の社会参加や就労機会の拡大					33		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		58年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 障害者基本法第10条の二、同法第18条						
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区心身障害者(児)地域デイサービス事業要綱								
	原則として都内在宅の心身障害者(児)に対する創作活動・訓練あるいは学齢児を主たる対象とした集団活動・訓練を行う団体						(3) 杉並区心身障害者通所訓練・授産事業等運営費補助金交付要綱						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)						活動指標名(式)						
杉並区心身障害者(児)地域デイサービス事業実施団体に対し、年2回、通所者の利用状況等による交付基準に従い、指導員人件費等の事業の運営に必要な経費の一部を助成する。						(1) 通所者数(登録者数)							
						(2) 補助団体数							
意図(対象をどのような状態にしたいのか)						成果指標名(式)							
心身障害者(児)の福祉の向上を図る上で適切な訓練指導を行えるようにする。						(1) 団体平均登録者数 = 全登録者 ÷ 補助団体数							
						(2) 年間通所日数(年間開所日数)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
心身障害者(児)の福祉の向上に貢献している。													
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%				
				計画	実績		14年度	年度					
指標	活動指標(1)	人	118	121	127	134	137	150	89.3				
	活動指標(2)	団体	7	7	9	9	8	150	90.0				
	成果指標(1)	人	16.9	17.3	14.1	14.9	17.1	15	99.3				
	成果指標(2)	日	1,425	1,415	1,797	1,835	1,763	2,329	78.8				
総事業費・コスト把握	事業費		千円	47,176	46,826	57,435	57,434	59,258					
	職員数(正規 非常勤)		人	0.30 0.00	0.30 0.00	0.30 0.00	0.21 0.00	0.21 0.00	特記事項 都区財調算入事業である。				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,722	2,722	2,722	1,905	1,905					
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 + +		千円	49,898	49,548	60,157	59,339	61,163					
	単位あたりコスト ÷		円	422,864	409,487	473,676	442,831	446,448					
	財源	受益者負担分		千円									
		国・都からの支出金		千円									
		その他特定財源		千円									
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0			0		
差引:一般財源 -		千円	49,898	49,548	60,157	59,339	61,163						
受益者負担比率 ÷		%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		通所希望者の増加に伴い、H9年度5団体、H10年度7団体、H12年度9団体と助成団体数が増加してきた。H13年度は地域デイサービス事業から授産事業に事業種別を変更した団体が1団体あったため、8団体に減少した。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		保護者が就労する児童が増え障害児の放課後対策として、補助金制度により新たに施設開設を要望する相談が相次いでいる。また、施設を開設するための訓練施設や指導員の確保が難しいという相談がある。										
	今後の予測		保護者が就労する児童が増え、障害児の放課後対策の場としても実施団体数を増やす必要が生じる。また、現在助成している団体の利用者の年齢構成が小学生から中学生、高校生とあがることにより、その受皿として別に実施団体を開設する必要があることが予測される。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		訓練・授産事業運営助成		整理番号	279	細番号		
所属部課名		保健福祉部 障害者施策課		コード	091001	連絡先電話番号	内線1144	
係名		管理係		上位施策名			NO	
予算事業名		通所訓練・授産事業等		コード	28600	障害者の社会参加や就労機会の拡大	33	
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		58年度	根拠法令等		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度	(1) 障害者基本法第10条の二、同法第18条 (2) 杉並区心身障害者通所訓練・授産事業実施要綱 (3) 杉並区心身障害者通所訓練・授産事業等運営費補助金交付要綱			
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		原則として都内に居住する一般就労が困難な在宅の心身障害者に対し通所の場を設け、必要な訓練・授産指導を行う団体				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）	杉並区心身障害者通所訓練・授産事業実施団体に対し、年2回、通所者の利用状況等による交付基準に従い、指導員人件費等事業の運営に必要な経費の一部を助成する。				活動指標名(式)		
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）	心身障害者の社会的自立の促進を図る上で適切な訓練・授産指導を行う実施団体とする。				成果指標名(式)		
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 在宅の心身障害者に対する就労機会の拡大に貢献している。								

区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値 18年度	目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標(1)	人	160	188	191	196	210	256	82.0
	活動指標(2)	団体	11	13	13	13	14	17	82.4
	成果指標(1)	人	14.5	14.5	14.7	15.1	15.0	15.1	100.0
	成果指標(2)	日	2,657	3,013	3,144	3,127	3,386	4,112	76.0

区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値 18年度	目標値に対する12年度の達成率%			
				計画	実績						
総事業費・コスト把握	事業費	千円	165,491	193,206	202,676	200,998	230,604				
	職員数(正規 非常勤)	人	0.30 0.00	0.30 0.00	0.30 0.00	0.21 0.00	0.21 0.00	特記事項 都からの支出金の対象団体は、12年度まで3団体、13年度に4団体に増加した。			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,722	2,722	2,722	1,905			1,905	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			0	
	総事業費 ++	千円	168,213	195,928	205,398	202,903	232,509				
	単位あたりコスト ÷	円	1,051,331	1,042,170	1,075,382	1,035,221	1,107,187				
	財源	受益者負担分	千円								
		国・都からの支出金	千円	39,481	41,157	30,843	28,575			34,884	
		その他特定財源	千円								
		特定財源計 ++	千円	39,481	41,157	30,843	28,575			34,884	
差引:一般財源 -	千円	128,732	154,771	174,555	174,328	197,625					
受益者負担比率 ÷	%										

事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	通所希望者が多く、需要が高いため助成団体数も増加を続け、平成9年度と平成13年度を比較すると5団体の増加である。平成13年度、小規模通所授産施設の法内化に伴い運営費等の国庫補助が創設された。これを受け、当区において運営費を助成している団体のうち1団体について、平成13年10月の事業開始を目指し当局と協議を進めている。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	公立の作業所に比べ民間の小規模作業所は、作業内容も多種にわたって人気が集まっている。補助金制度により新たに施設開設を要望する相談も相次いでいる。
	今後の予測	通所者の定年制をしいていない為に年齢による退所者の減はなく、養護学校等の卒業者や中途障害者を受け入れるために新規作業所の開設が必要となる。また、作業所の運営基盤の強化を図るため、小規模通所授産施設として法内事業へ移行する団体が増えることが予想される。これに伴い都事業の基本経費基準等の動向を見ながら区の補助基準の見直しが必要がある。

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		授産事業通所者交通費及び給食費助成				整理番号	280		細番号		
所属部課名		保健福祉部 障害者施策課		コード	091001	連絡先電話番号	内線1144		昨年度整理番号	280	
係名				管理係		上位施策名				NO	
予算事業名				通所訓練・授産事業等		コード	28600		障害者の社会参加や就労機会の拡大		33
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		4 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 障害者基本法第10条の二、同法第18条				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区心身障害者通所訓練・授産事業実施要綱						
	杉並区心身障害者通所訓練・授産事業実施要綱に基づき社会福祉法人等が運営する施設に通所する人		(3) 杉並区心身障害者通所訓練・授産事業に係る通所者交通費等助成要綱								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		年4回、通所者から委任を受けた施設代表者を通して、通所者に交通費及び給食費を助成する。		活動指標名(式)						
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		通所者の負担の軽減を図る。		成果指標名(式)							
				(1) 交通費助成者数							
				(2) 給食費助成者数							
				(1) 交通費助成者増加率							
				(2) 給食費助成者増加率							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											
心身障害者の福祉の向上に貢献している。											
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績		18	年度			
指標	活動指標(1)	人	119	156	138	148	159	193	76.7		
	活動指標(2)	人	163	201	188	202	210	256	78.9		
	成果指標(1)	%	123	131	88	95	107	130	73.1		
	成果指標(2)	%	125	123	94	100	104	127	78.7		
総事業費・コスト把握	事業費	千円	35,482	42,290	42,575	42,257	49,123				
	職員数(正規 非常勤)	人	0.25 0.00	0.25 0.00	0.25 0.00	0.21 0.00	0.21 0.00	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,268	2,268	2,268	1,905	1,905			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +	千円	37,750	44,558	44,843	44,162	51,028				
	単位あたりコスト ÷	円	317,229	285,630	324,951	298,394	320,933				
	財源	受益者負担分	千円								
		国・都からの支出金	千円								
		その他特定財源	千円								
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	37,750	44,558	44,843	44,162	51,028				
受益者負担比率 ÷	%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	施設設置数の増加に伴い、助成対象者が増えている。平成12年度に経費削減を図り、給食費の助成単価を1食770円から700円に引き下げた。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	他の区市町村では、交通費を助成していても給食費を助成していない自治体もあり杉並区は優遇してくれている。通所者からは引き続き助成を行うよう要望がある。									
	今後の予測	今後も施設設置数が増加し、助成対象者が増える。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		知的障害者グループホーム運営委託				整理番号	281		細番号						
所属部課名		保健福祉部 障害者施策課		コード	91001		連絡先電話番号	内線1144		昨年度整理番号	283				
係名				管理係				上位施策名			NO				
予算事業名				知的障害者グループホーム				コード	28800		障害者の地域社会での自立支援		34		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		59		年度		根拠法令等		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業	<input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度		(1) 障害者基本法第10条の二、同法第18条 (2) 杉並区知的障害者グループホーム運営要綱 (3)				
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区内に1年以上住所を有する15歳以上の知的障害者で授産施設等に通所している者又は3ヶ月以内に通所を開始する人								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				知的障害者グループホームを設置し、運営を社会福祉法人に委託する。				活動指標名(式)						
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				授産施設等に通所している知的障害者の地域社会における自立生活を助長するため、生活訓練の場を提供し、日常生活における援護及び指導を行う。				成果指標名(式)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 知的障害者の社会的自立を助長する。															
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
							計画		実績		18年度				
指標	活動指標(1)		人	15		15		15		15		18	83.3		
	活動指標(2)		所	5		5		5		5		6	83.3		
	成果指標(1)		%	300		266.7		266.7							
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	41,908		39,882		41,867		41,088		40,389			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.40	0.00	0.40	0.00	0.40	0.00	0.16	0.00	0.16	0.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,629		3,629		3,629		1,452		1,452			
		非常勤職員分	千円	0		0		0		0		0			
	総事業費 ++		千円	45,537		43,511		45,496		42,540		41,841			
	単位あたりコスト ÷		円	3,035,813		2,900,747		3,033,080		2,835,979		2,789,379			
	財源	受益者負担分		千円											
		国・都からの支出金		千円											
		その他特定財源		千円											
		特定財源計 ++		千円	0		0		0		0		0		
差引:一般財源 -		千円	45,537		43,511		45,496		42,540		41,841				
受益者負担比率 ÷		%													
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		需要に基づき設置数を増やしてきた。S59.4、S61.4、H1.4、H3.1、H4.11に1所ずつ開所を行い、現在までの利用者は70名に及んでいる。												
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		グループホームの利用期間は、原則として3年間としているが、短期間の利用ができるようにして欲しい。												
	今後の予測		区型生活ホーム、都型生活寮及び国型グループホームは、知的障害者の生活の場(終の住処)として設置されているが、これとは別に自立生活を助長するための生活訓練の場が必要であり、今後も区型グループホームがそれを担って行く必要がある。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		知的障害者生活ホーム運営助成				整理番号	282		細番号		
所属部課名		保健福祉部 障害者施策課		コード	91001	連絡先電話番号	内線1144		昨年度整理番号	284	
係名		管理係		上位施策名					NO		
予算事業名		知的障害者生活ホーム		コード	28820	障害者の地域社会での自立支援					34
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		9年度		根拠法令等				<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 障害者基本法第10条の2第1項、同法第22条				
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区知的障害者生活ホーム運営費補助金交付要綱						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		知的障害者が共同で自立した生活をするため、民間住宅等を活用して知的障害者生活ホームを設置・運営する社会福祉法人等に対し運営費等を助成する。		(3) 杉並区知的障害者生活ホーム設置運営基準						
	活動指標名(式)				(1) 利用者数						
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		社会福祉法人等への運営費等を助成することにより、知的障害者の生活の場を確保するとともに日常生活の援助を行う。		成果指標名(式)							
				(1) (代)利用者数							
				(2) (代)施設数							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											
住み慣れたまちで安心して暮らせる住居を提供することにより、知的障害者の自立が図られる。											
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績		15年度	年度			
指標	活動指標(1)	人	6	8	8	8	8	12	66.7		
	活動指標(2)	所	2	2	2	2	2	3	66.7		
	成果指標(1)	人	6	8	8	8	8				
	成果指標(2)	所	2	2	2	2	2				
総事業費・コスト把握	事業費	千円	14,176	16,507	15,808	15,782	16,408				
	職員数(正規 非常勤)	人	0.20 0.00	0.20 0.00	0.20 0.00	0.08 0.00	0.08 0.00	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,815	1,815	1,815	726	726			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +	千円	15,991	18,322	17,623	16,508	17,134				
	単位あたりコスト ÷	円	2,665,100	2,290,200	2,202,825	2,063,480	2,141,730				
	財源	受益者負担分	千円								
		国・都からの支出金	千円								
		その他特定財源	千円								
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	15,991	18,322	17,623	16,508	17,134				
受益者負担比率 ÷	%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	生活ホームは平成9年10月に開設し、定員を平成9年10月に4人、平成10年10月に6人、平成11年4月に8人と増員してきた。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	知的障害者団体や社会福祉法人より、生活ホームの増設について要望がある。									
	今後の予測	東京都の方針として、各区に設置する都型生活寮については、その地域の住民を優先するということがあり、平成15年には都型生活寮を区に委譲するという考えがある。しかし、都型生活寮は区の生活ホームと比べ利用者負担額が高く、福祉的就労者が利用することが難しい場合が予想されるため、今後も区の生活ホームを整備していく必要がある。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		財団法人杉並区障害者雇用支援事業団				整理番号	284		細番号	
所属部課名 保健福祉部障害者施策課		コード	091001		連絡先電話番号	内線1143		昨年度整理番号	286	
係名 管理係		上位施策名						NO		
予算事業名 財団法人障害者雇用支援事業団		コード	29030		障害者の社会参加や就労機会の拡大				33	
事務事業の概要	事業開始年度	<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		10年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 障害者基本法第4条、第6条				
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		会員である障害者と障害者団体 企業就労を希望する障害者〔支援対象者〕、協力員〔雇用支援者〕、事業主		(2) 障害者の雇用の促進等に関する法律第9条の12、13				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）	会員に対し就労の機会を提供する。 企業就労を希望する障害者に対し、職業準備訓練を実施し、ジョブコーチのサポートを行うことにより、就職及び職場定着を図る。				活動指標名(式)				
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）	会員の働く場を確保する。 支援対象者が就職し、職場に定着する。				成果指標名(式)				
<p>意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか</p> <p>事業団の事業に月約50名の障害者が就労している。企業に対し、障害者の職場開拓、実習、就職、定着支援と関わって、就労機会の拡大に貢献している。既就職者数14人である。</p>										
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
指標	活動指標(1)	人	234	428	444	613	600	600		
	活動指標(2)	人	8	8	10	13	13	13	100.0	
	成果指標(1)	人	8	7	35	51	50	50	102.0	
	成果指標(2)	%	25	63	70	46.2	70	70	66.0	
総事業費・コスト把握	事業費	千円	46,760	86,130	92,100	80,241	90,854	90,854		
	職員数(正規 非常勤)	人	0.38	0.38	0.38	0.38	0.38		特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,448	3,448	3,448	3,448	3,448		国、都支出金は財団への直接支給のため、区予算の特定財源には含まれない。また、受益者負担分(会員の会費収入)についても、財団の直接収入となるため、区予算に含まれない。
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++	千円	50,208	89,578	95,548	83,689	94,302			
	単位あたりコスト ÷	円	214,563	209,294	215,198	136,523	157,170			
	財源	受益者負担分	千円	10	139	150	118	150		
		国・都からの支出金	千円							
		その他特定財源	千円	12,613	21,436	19,559	21,443	21,716		
		特定財源計 ++	千円	12,623	21,575	19,709	21,561	21,866		
差引:一般財源 -		千円	37,585	68,003	75,839	62,128	72,436			
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.2	0.2	0.1	0.2				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	障害者の雇用状況の推移は新宿公共職業安定所管内、平成12年6月1日状況では、障害者数8,790人、雇用率1.33%で前年より減となっている。法定雇用率1.8%を目標とし、ジョブコーチ的就労支援を取り入れ、各自治体が取り組みを強化している。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	就職の困難な障害者やその後の定着に支援を必要とする障害者に対して一層の支援を求める要望がある。								
	今後の予測	ノーマライゼーションの実現に向けて、障害者の経済的・社会的自立の援助を求める潮流に変化はなく、当事業については、充実が期待されている。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		障害者福祉会館施設維持管理				整理番号	318		細番号				
所属部課名	保健福祉部障害者施策課			コード	91531		連絡先電話番号	内線 4322		昨年度整理番号	322		
係名	障害者福祉会館				上位施策名				NO				
予算事業名	障害者福祉会館			コード	31400		障害者の社会参加や就労機会の拡大				33		
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 57年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業								
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 身体障害者福祉法								
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 障害者福祉会館利用者(心身障害者及び家族、介助者、ボランティア、障害者団体、ボランティア団体)				(2) 身体障害者福祉センターの設置運営要綱								
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順) 障害者団体等に施設(8部屋)及び備品を無償で貸出すとともに、障害者等を対象とした講習会等(4講習会、2講演会、在宅障害者交流事業「ふれあい広場」=週5日)				(3) 杉並区立障害者福祉会館及び盲人会館条例								
	活動指標名(式)				(1) 施設(部屋)利用回数(午前・午後・夜間を1単位)								
	意図(対象をどのような状態にしたいのか) 障害者福祉会館の会議室等を障害者及び障害者団体に提供することにより障害者の活動が広がる。また在宅交流事業や講習会を開催することにより、日常生活の充実や障害者同士の交流の場が確保され、障害者の自立と社会参加が促進される。				(2) 在宅交流事業登録者数及び講習会受講者数								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 障害者団体等の活動の場を提供することにより、団体等の活動を活発化させ、障害者の社会参加を促し、在宅交流事業や講習会を通じて障害者の日常生活の充実と自立への促進を図る。				成果指標名(式) (1) 利用率(会議室、活動室等部屋の充足率、利用回数÷年間利用可能室数) (2) (在宅交流事業登録者数+講習会受講者数)÷(在宅交流事業登録希望者数+講習会受講希望者数)									
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
					計画	実績		14年度					
指標	活動指標(1)		回	4128	4162	4968	4444	4621	4968	89.4			
	活動指標(2)		人	507	502	491	430	331	347	87.5			
	成果指標(1)		%	57	57	60	45.4	55	60	75.6			
	成果指標(2)		%	57	58	60	75.4	80	85	125.6			
総事業費・コスト把握	事業費		千円	57,152	52,736	52,732	53,800	51,318					
	職員数(正規 非常勤)		人	5.40 0.53	5.43 0.53	4.80 0.53	4.75 0.58	4.00 0.58	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	48,994	49,266	43,550	43,097	36,292	活動指標(2)及び成果指標(2)について来年度(平成13年度)から手話・点字講習会以外運営協議会の補助事業に移行する。			
		非常勤職員分		千円	1,558	1,558	1,558	1,705	1,705				
	総事業費 + +		千円	107,704	103,560	97,840	98,601	89,315					
	単位あたりコスト ÷		円	26,091	24,882	19,694	22,188	19,328					
	財源	受益者負担分		千円	305	325	476	410	319				
		国・都からの支出金		千円	5,076	5,251	6,217	8,088	6,089				
		その他特定財源		千円	287	378	318	324	280				
		特定財源計 + +		千円	5,668	5,954	7,011	8,822	6,688				
差引:一般財源 -		千円	102,036	97,606	90,829	89,779	82,627						
受益者負担比率 ÷		%	0.3	0.3	0.5	0.4	0.4						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		訓練室の廃止及び他施設への移行に伴い、貸し出し部屋数が増加した。(昭和57年5部屋、平成6年度7部屋、平成12年度8部屋)在宅交流事業については、介護保険が平成12年度より施行されたことによりデイサービスとの役割分担が求められていた。また、障害者施策は、転換期にさしかかっており、会館においては障害者自立支援センターの具体化に向けて検討している。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		手話講習会等ボランティア養成の意図を含む講習会の受講希望者が多く、希望者すべてに対応できないことへの苦情、及び要望がある。在宅交流事業については日常生活の充実に役立つとともに家族の介護負担の軽減につながっており、好意的評価を受けている。										
	今後の予測		今年度建設中の高円寺の「障害者集会施設」が完成すると、障害者福祉会館における団体等への部屋の貸し出し件数に影響する可能性がある。手話講習会等の希望者は今後も同程度の希望があるように思われる。障害者福祉会館においては、平成15年度開設予定の地域生活自立支援センターとの関連で、センター機能と会館事業の連携、役割分担についての調整が必要となる。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		障害者福祉会館利用者日常生活訓練				整理番号	319		細番号		
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	091531	連絡先電話番号	内線4322		昨年度整理番号	323	
係名				障害者福祉会館		上位施策名			NO		
予算事業名				障害者福祉会館		コード	31400		障害者の地域社会での自立支援	34	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		57年度		根拠法令等				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(1) 身体障害者福祉法 (2) 東京と身体障害者福祉デイサービス事業等運営要綱 (3) 杉並区立障害者福祉会館及び盲人会館条例・同施行規則						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		原則として、10名1グループとし年2回募集を行う。前半6ヶ月を週2回、後半6ヶ月を週1回、その他必要に応じて個別の訪問等で生活リハビリ的訓練を行う。		活動指標名(式)						
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		家庭や地域生活の中で自立した生活や社会参加(就労・学習・余暇活動等)が可能となる。		成果指標名(式)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		障害者の心身機能の向上と社会参加を促進することにより、障害者個々の生活が豊かになり、「共に生きるまちをつくるために」貢献している。									
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
指標	活動指標(1)		人	2711	2393	1230	1342	1260	1260		
	活動指標(2)		回			180	248	225	225		
	成果指標(1)		%				64.7	70	70		
	成果指標(2)		%	44	59	50	60.7	70	70		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	48,812	43,878	30,844	29,415	30,867			
	職員数(正規 非常勤)		人	8.61	8.65	4.92	4.85	4.10			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	78,119	78,481	44,639	44,004	37,199	特記事項 12年度実績の大幅な減は、12年度より、生活訓練事業がなのはな生活園へ移行したことによる。また13年度計画の活動指標が12年度実績より下回ったのは、12年10月より個別対応時間を増やすため訓練回数を週4回から週3回に変更したことによる。		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	126,931	122,359	75,483	73,419	68,066			
	単位あたりコスト ÷		円	46,821	51,132	61,368	54,709	54,021			
	財源	受益者負担分		千円	130	139	257	149		283	
		国・都からの支出金		千円	4,335	4,369	3,637	4,422		3,662	
		その他特定財源		千円	0	460	200	242		95	
		特定財源計 ++		千円	4,465	4,968	4,094	4,813		4,040	
差引:一般財源 -		千円	122,466	117,391	71,389	68,606	64,026				
受益者負担比率 ÷		%	0.1	0.1	0.3	0.2	0.4				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成12年度から生活訓練事業はなのはな生活園に移行し、身体障害者福祉センター(B型)事業のみとなった。平成12年度から介護保険の導入等の対象者との整合性をふまえたうえで18歳以上おおむね65歳以下の方を対象とした。平成5年より老人保健法による機能訓練事業との役割分担を行った。(おおむね60歳までの区内全域を対象とした。)								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		介護保険に実施に伴い、65歳以下の若年層でも介護保険のデイサービスの利用が中心となっているが、個々の能力に対してのアプローチや障害受容までの期間として会館を利用できるので、他のサービスへの移行がスムーズであったという声や会館のサービスを知らなかった方には、もっと早く知りたかったという声が聞かれた。								
	今後の予測		介護保険サービスの明確化と社会福祉基礎構造改革により、障害者の個々のニーズ合った地域生活支援が求められる為、個別的なサービス提供と困難ケース・重複障害者の受け入れが課題となる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		障害者福祉会館各種相談				整理番号	320		細番号							
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	091531		連絡先電話番号	内線4322		昨年度整理番号	324					
係名				障害者福祉会館				上位施策名			NO					
予算事業名				障害者福祉会館		コード	31400		障害者の地域社会での自立支援			34				
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		57年度		根拠法令等						<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 身体障害者福祉法									
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		障害者とその家族、介護者		(2) 身体障害者福祉センター設置運営要項									
							(3) 杉並区立障害者福祉会館及び盲人会館条例、同施行規則									
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		地域生活や就労、進路などの相談に電話、面接、訪問を行う。病気、予防法、健康管理、機能訓練の相談に専門医師が助言指導を行う。				活動指標名(式)									
							(1) 健康・生活・就労・進路相談件数									
						(2)										
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		相談者のニーズや問題点を明らかにし、そのニーズの充足や問題点の解決がなされることにより、生活の問題点が解決し、心の安定が図られるとともに、適切なサービスを受けることができ、生活の向上が図られる。				成果指標名(式)										
						(1) 相談に応じ、問題が解決した、サービスに適切につながった件数 ÷ 相談件数										
						(2)										
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか																
障害者と家族、介護者の相談、マネジメント機関の役割を果たすことによって、障害者の生活を総合的に支援することができ、自立と生活の安定を図る。																
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度計画		12年度実績		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
													14年度			
指標	活動指標(1)		件	715		625		625		678		640		640	105.9	
	活動指標(2)															
	成果指標(1)		%	100		100		100		95.5		100		100	95.5	
	成果指標(2)															
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,260		2,229		2,290		2,161		2,293				
	職員数(正規 非常勤)		人	0.84	0.53	0.84	0.53	0.84	0.53	0.86	0.58	0.70	0.58	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	7,621		7,621		7,621		7,803		6,351				
		非常勤職員分	千円	1,558		1,558		1,558		1,705		1,705				
	総事業費 + +		千円	11,439		11,408		11,469		11,668		10,349				
	単位あたりコスト ÷		円	15,999		18,253		18,350		17,210		16,170				
	財源	受益者負担分		千円	0		0		0		0		0			
		国・都からの支出金		千円	201		222		270		325		272			
		その他特定財源		千円	0		0		0		0		0			
		特定財源計 + +		千円	201		222		270		325		272			
差引:一般財源 -		千円	11,238		11,186		11,199		11,343		10,077					
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		開始当初から区内障害者の相談と通所者の相談を行ってきた。現在は、通所部門も減り外来の相談も増えていない。相談内容については多様化し、対象者の障害種別も多岐に及んでいる。主治医を持つ障害者が増え、健康相談の対象や内容も変化してきている。													
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		既存の相談機関には相談しにくいこと、主治医には話しにくいことを気軽に相談できる場である。													
	今後の予測		措置制度から利用制度に15年度に変わる。その中で会館は地域自立生活支援センターとして相談マネジメント機関となることも予想される。その場合には、障害者へのニーズ充足、問題解決に向けたケアマネジメント支援、専門職のチームによる援助、自己決定、地域生活支援の拠点として不可欠な機関となる。													

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		障害者福祉会館障害者団体等援助				整理番号	321		細番号		
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	31400	連絡先電話番号	内戦4322		昨年度整理番号	326	
係名				障害者福祉会館		上位施策名			NO		
予算事業名				障害者福祉会館		障害者の社会参加や就労機会の拡大			33		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		57年度		根拠法令等				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(1) 杉並区障害者福祉会館及び盲人会館条例、同施行規則 (2) 杉並障害者福祉会館運営協議会補助金交付要綱 (3) 杉並区手話通訳者派遣事業実施要綱						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		障害者団体集会所の管理、手話通訳者の派遣事業等委託により実施し、福祉展等催し物の開催経費を補助している。				活動指標名(式)				
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		障害者団体の活動を援助し、障害者の社会活動を高める。				成果指標名(式)				
						(1) 利用率(利用件数÷使用可能日数277日×6部屋×2回(午前・午後)) (2)					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											
障害者の社会活動の意識および実際の参加を高め、活動をより活発にする。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		18年度			
指標	活動指標(1)		回	381	303	504	388	401	1994	76.9	
	活動指標(2)		人	2720	2864	3255	2782	2813	3600	85.4	
	成果指標(1)		%	53	41	60	23.3	24	80	38.8	
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	16,293	13,647	9,375	10,431	10,170			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.84	0.84	0.71	0.75	0.60		特記事項 成果指標は社会参加を目指す交流の場として目標達成を参加人数の数にしているため活動指標と同じ指標を設定した。	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	7,621	7,621	6,442	6,805	5,444			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	23,914	21,268	15,817	17,236	15,614			
	単位あたりコスト ÷		円	62,767	70,192	31,383	44,422	38,937			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0		
		国・都からの支出金		千円	1,447	1,359	1,106	1,568	1,207		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0		
		特定財源計 ++		千円	1,447	1,359	1,106	1,568	1,207		
差引:一般財源 -		千円	22,467	19,909	14,711	15,668	14,407				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		心身障害者団体集会所については、開所以来借り上げ施設により対応してきたが、平成11年10月末で契約期限切れのため返還した。平成14年2月(予定)から新たに東福祉事務所に併設して開所するまでの間は、阿佐谷南の旧なのはな生活園に一時的に移転し、活用している。手話通訳者派遣事業についてはようやく法定化された。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		手話通訳者派遣事業について、小規模団体への派遣要望や通訳者の技術の向上についての要望がある。								
	今後の予測		平成14年度に新規開設する集会所においては、19団体だけでなく一般障害者団体や障害者個人、また会議室の空き時間には一般利用者にも貸し出すため、利用者は増えると思われる。また、手話通訳者派遣について利用者は増大傾向にあるため、その対応が必要になる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		盲人会館事業運営				整理番号	322		細番号					
所属部課名		保健福祉部 障害者施策課		コード	91008		連絡先電話番号	4322		昨年度整理番号	327			
係名				障害者福祉会館				上位施策名		NO				
予算事業名				盲人会館		コード	31800		障害者の地域社会での自立支援		34			
事務事業の概要	事業開始年度				●昭和 ○平成		57年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				●無 ○有		平成		年度		(1) 身体障害者福祉法			
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他						(2) 盲人ホーム運営要綱			
	区内の視覚障害者及びその家族、ボランティア団体 区内の三療(はり、きゅう、マッサージ)の免許を有する重度視覚障害者で、雇用・自営が困難な人										(3) 杉並区立障害者福祉会館及び盲人会館条例、同施行規則			
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				運営を視覚障害者団体に委託し、三療(はり、きゅう、マッサージ)の施術の場の提供と、盲人向けの講習会・レクリエーション等の提供及び施設の貸出し						活動指標名(式)			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				三療の免許を有する視覚障害者で雇用・自営が困難な人に施術の場を提供する事によって、雇用もしくは開業できるよう自立の援助を図る。また点字・ワープロ等の講習会を実施する事によって生活力の向上と教養を深める。						成果指標名(式)			
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか				視覚障害者の自立を高め、生活の質の向上を図る。						(1) 施術登録年数の平均				
										(2) 講習会参加者数				
										(1) 三療(はり、きゅう、マッサージ)の利用者数				
										(2) 講習会参加者数				
										(1) 施術登録年数の平均				
										(2) 視覚障害者全体から見た講習会利用者数				
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%					
				計画	実績		17年度	年度						
指標	活動指標(1)	人	2,935	3,054	3,100	3,331	3,200	3,500	95.1					
	活動指標(2)	人(延)	417	449	470	415	470	470	88.3					
	成果指標(1)	年	8	8	7	8	7	5						
	成果指標(2)	%	47	49	50	45	50	50	90.0					
総事業費・コスト把握	事業費		千円	15,101	15,536	14,965	15,831	14,299						
	職員数(正規・非常勤)		人	0.34	0.34	0.36	0.32	0.30	特記事項					
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,085	3,085	3,266	2,903	2,722						
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0						
	総事業費 ++		千円	18,186	18,621	18,231	18,734	17,021						
	単位あたりコスト ÷		円	6,196	6,097	5,881	5,624	5,319						
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0					
		国・都からの支出金		千円	2,142	2,115	2,141	3,525	2,142					
		その他特定財源		千円	9	9	11	9	9					
		特定財源計 ++		千円	2,151	2,124	2,152	3,534	2,151					
差引:一般財源 -		千円	16,035	16,497	16,079	15,200	14,870							
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		三療施術は、開始時より延3,000人前後の利用あり。記録が残っている中で最高は平成7年度の3,540人。最近、施術のPRにも努めており、利用者は増加の傾向にある。講習会参加者も延人数400人台で大きな変化はない。											
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		平成10年度の三療受療者アンケートでは、清潔で静かで良い、施術者も受付も丁寧でよいとおおむね好評であるが、施術者の指名が取りにくい、土日が混むのでその対応の改善を望む声があった。施術者の技術力の向上を望む声もある。											
	今後の予測		引き続き視覚障害者の就職は難しく、また経済不況により開業も困難と聞いているので、施術登録者の自立はかなり難しく施術登録の長期化が懸念される。また病気等による中途失明者も、高齢者の増加と共に増えると思われる。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		盲人ガイドヘルパー派遣委託				整理番号	323		細番号		
所属部課名		保健福祉部 障害者施策課		コード	91008	連絡先電話番号	4322		昨年度整理番号	328	
係名				障害者福祉会館		上位施策名				NO	
予算事業名				盲人会館		障害者の地域社会での自立支援				34	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		59 年度		根拠法令等				<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 身体障害者福祉法				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 東京都重度視覚障害者ガイドヘルパー派遣事業運営要綱				(3) 杉並区盲人ガイドヘルパー派遣事業実施要項		
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		委託事業とし、初めに派遣希望者及びガイドヘルパー従事者それぞれ事前にメンバー登録し、要望があった際調整して派遣する。ただし利用目的は制限される。				活動指標名(式)				
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		重度の視覚障害者が生活上必要な外出（例えば通院や公的機関への外出または冠婚葬祭・文化活動のような社会参加）をする際付添いが得られない場合でも外出できるようになる。				成果指標名(式)				
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 重度視覚障害者の自主的な外出を援助する。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		17年度			
指標	活動指標(1)		回	1,595	1,670	1,800	1,781	1,900	2,500	71.2	
	活動指標(2)		人	105	111	125	121	125	171	70.7	
	成果指標(1)		%	18	19	22	19	23	30	63.3	
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	8,113	7,951	7,754	8,398	8,550	特記事項		
	職員数(正規・非常勤)		人	0.17	0.17	0.12	0.11	0.10			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,542	1,542	1,089	998	907			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	9,655	9,493	8,843	9,396	9,457			
	単位あたりコスト ÷		円	6,054	5,685	4,913	5,276	4,978			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	1	0			1
		国・都からの支出金		千円	5,832	5,410	5,635	7,490			5,791
		その他特定財源		千円	0	0	0	0			0
		特定財源計 ++		千円	5,832	5,410	5,636	7,490			5,792
差引:一般財源 -		千円	3,823	4,083	3,207	1,906	3,665				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		昭和59年より杉並区単独事業として委託して実施。東京都も独自の要綱を作り昭和49年から委託して実施していた。昭和63年厚生省より盲人ガイドヘルパー事業が身体障害者家庭奉仕員等派遣事業に取り入れて実施されることにより、全て市区町村が実施主体となり、国と都は経費の一部を補助することとなった。平成2年、派遣事由が緩和された。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		ガイドヘルパーの意図からはずれた利用や利用者とガイドの行き違いによって生じる苦情やガイドヘルパーの守秘義務の徹底、技術力の向上を望む声がある。								
	今後の予測		個人の生活が多様化するにつれて外出時の利用目的がさらに多岐にわたってくる。とりわけ社会活動への参加を目的とした利用の増加が見込まれる。さらに高齢者の増加により中途視覚障害者への対応などガイドヘルパーの技術力の向上が求められる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		和田障害者交流館運営				整理番号	331		細番号							
所属部課名		保健福祉部 障害者施策課		コード	91008	連絡先電話番号	4322		昨年度整理番号	334						
係名				障害者福祉会館		上位施策名				NO						
予算事業名				和田障害者交流館		コード	32410		障害者の社会参加や就労機会の拡大		33					
事務事業の概要	事業開始年度				<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		7		年度		根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度		(1) 杉並区立障害者福祉会館及び盲人会館条例同施行規則					
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		区内の障害者とその家族、ボランティア団体。機能訓練を目的とする団体。					(2) 杉並区立和田障害者交流館の登録等に関する要綱				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				障害者雇用支援事業団への委託により施設の提供など運営管理を行う。					活動指標名(式)				(1) 利用回数		
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				障害者の自主的な集会や機能訓練を行う場を身近な地域で提供し、地域での障害者の自立と社会参加を高める。また障害者雇用支援事業団への委託により、障害者の就労の場の確保を図る。					成果指標名(式)				(1) 利用率(活動室の充足率、利用回数/年間利用可能室数)		
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											障害者の自立と社会参加に貢献している。					
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度		目標値	目標値に対する12年度の達成率%						
					計画	実績	計画		17年度							
指標	活動指標(1)		回	597	701	1,000	765	1,000	1,200	63.7						
	活動指標(2)		人	12,072	14,305	20,000	15,580	20,000	24,000	64.9						
	成果指標(1)		%	30	35	50	38	50	60	63.3						
	成果指標(2)															
総事業費・コスト把握	事業費		千円	16,602	16,500	16,563	16,509	17,649	17,000							
	職員数(正規 非常勤)		人	0.18	0.18	0.24	0.22	0.20	特記事項							
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,633	1,633	2,178	1,996	1,815								
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0								
	総事業費 ++		千円	18,235	18,133	18,741	18,505	19,464								
	単位あたりコスト ÷		円	30,545	25,868	18,741	24,190	19,464								
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0							
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0							
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0							
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0							
差引:一般財源 -		千円	18,235	18,133	18,741	18,505	19,464									
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		委託先の障害者事業団が財団法人化され障害者雇用支援事業団となり、委託団体が安定した。地理的な条件等により利用団体が、固定化してきている。													
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		障害児の放課後対策として優先的利用の希望がある。空いている時に一般区民にも利用してほしいとの要望もある。													
	今後の予測		障害者の機能訓練や放課後対策の場としての利用が今後とも定着化する可能性がある。一方、高円寺に平成14年2月予定で開設される心身障害者集会所の影響による利用減も予測される。													

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		特別児童扶養手当事務				整理番号	361		細番号		
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	91002	連絡先電話番号	1145		昨年度整理番号	368(2)	
係名				障害者福祉係		上位施策名			NO		
予算事業名				児童扶養手当事務		コード	36200		障害児の援護の充実		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		39年度		根拠法令等		
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(1) 特別児童扶養手当の支給に関する法律 (2) 特別児童扶養手当の支給に関する法律に基づく都道府県及び市町村に交付する事務費に関する政令 (3)				
	特別児童扶養手当受給対象者										
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				活動指標名(式)						
	特別児童扶養手当は国の制度であり、認定請求書の受理、進達、証書の交付事務を担当している。				(1) 受給者数 (2)						
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				成果指標名(式)							
精神、身体に障害を有する児童について特別児童扶養手当を受給させる。				(1) 受給者数対前年比 (2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 精神、身体に障害を有する児童について福祉の向上を図る。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		人	241	250	328	234	328			
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		%	110	104	117	94	100			
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	132	149	115	99	115			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.50	0.50	0.50	0.50	0.47	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	4,537	4,537	4,537	4,537	4,264		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++		千円	4,669	4,686	4,652	4,636	4,379			
	単位あたりコスト ÷		円	19,371	18,742	14,181	19,810	13,352			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0		
		国・都からの支出金		千円	452	453	503	460	498		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0		
		特定財源計 ++		千円	452	453	503	460	498		
差引:一般財源 -		千円	4,217	4,233	4,149	4,176	3,881				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		受給者数は所得制限の定め方に応じて変化。 平成5年度 196人 平成10年度 241人								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		手当への期待は大きいと思われる。								
	今後の予測		国において制度そのものへの見直しの動きはないが、所得制限額は見直されるとされる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		児童育成手当（障害手当）				整理番号	375		細番号							
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	91002		連絡先電話番号	1145		昨年度整理番号	386					
係名				障害者福祉係				上位施策名		NO						
予算事業名				児童手当・児童育成手当		コード	38400		障害児の援護の充実		27					
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		46		年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度		(1) 杉並区児童育成手当条例及び同施行規則					
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		障害を有する児童（身体障害者手帳1・2級、愛の手帳1～3度、脳性麻痺者、進行性筋萎縮症）を扶養する父又は母						(2)			
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				障害児を扶養する保護者に対する生活の支援。月17,000円の手当を支給（4ヶ月に一度銀行振込）								活動指標名(式)		(1) 受給者数	
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				障害児を扶養する保護者に対する生活の支援。								成果指標名(式)		(1) 受給者数対前年比	
	意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか				児童の福祉の増進に貢献								(2)			
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%						
指標	活動指標(1)		人	258	262	282	190	219								
	活動指標(2)															
	成果指標(1)		%	107	102	113	73	78								
	成果指標(2)															
総事業費・コスト把握	事業費		千円	52,379	54,481	57,200	46,219	44,591								
	職員数(正規 非常勤)		人	0.39	0.39	0.39	0.39	0.34	特記事項							
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,538	3,538	3,538	3,538	3,085								
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0								
	総事業費 ++		千円	55,917	58,019	60,738	49,757	47,676								
	単位あたりコスト ÷		円	216,734	221,448	215,385	261,881	217,698								
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0							
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0							
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0							
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0							
差引:一般財源 -		千円	55,917	58,019	60,738	49,757	47,676									
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成12年6月に所得制限を強化したため、12年度は受給者が減少した。 平成11年度 262人 平成12年度 190人													
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		受給者の手当に対する期待度は大きい。													
	今後の予測		序々に増加傾向となる。													

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		精神障害者通所授産事業				整理番号	466		細番号				
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	091005	連絡先電話番号	3391-1976		昨年度整理番号	480			
係名		地域生活支援係			上位施策名				NO				
予算事業名		地域生活支援センター運営		コード	42710	障害者の地域社会での自立支援				34			
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		11年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 精神保健福祉法						
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		精神障害者通所授産事業の通所者		(2) 杉並区立保健医療センター条例						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		将来就労を希望する精神障害者に仕事の場を提供する。				活動指標名(式)				(1) 延べ通所者数		
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		通所することにより生活のリズムを整えるとともに、体力を回復できる。さらに、ソーシャルスキルトレーニング等をおして、就職活動に向けた経験を積むことで一般就労できる。				成果指標名(式)				(1) 退所者に占める就労した通所者の率		
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 雇用されることが困難な精神障害者が就労することにより、地域への社会参加が進む。													
区分		単位	10年度実績	11年度実績		12年度		13年度		目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
						計画	実績	計画		15年度			
指標	活動指標(1)		人	2170		3570	1964	3570		4760	41.3		
	活動指標(2)												
	成果指標(1)		%	0		75	50	66		80	62.5		
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	0		11,987	11,677	8,798		14,228			
	職員数(正規 非常勤)		人		5.10	1.00	4.50	1.00	4.43	1.00	4.20	1.00	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	0		46,272	40,829	40,193		38,107		
		非常勤職員分		千円	0		2,939	2,939	2,939		2,939		
	総事業費 + +		千円	0		61,198	55,445	51,930		55,274			
	単位あたりコスト ÷		円			28,202	15,531	26,441		15,483			
	財源	受益者負担分		千円			363	802	435		20		
		国・都からの支出金		千円			0	0			14,352		
		その他特定財源		千円			4,183	6,163	4,937		6,366		
		特定財源計 + +		千円	0		4,546	6,965	5,372		20,738		
差引:一般財源 -		千円	0		56,652	48,480	46,558		34,536				
受益者負担比率 ÷		%			0.6	1.4	0.8		0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成11年度から事業を開始し、当初2年間は区の単独事業として実施してきたが、今年度から東京都の補助金対象施設になる予定。(10月から6か月分)										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		家族会などから、週2~3日程度しか通えない障害者も受け入れて欲しいという要望が出ている。										
	今後の予測		副作用の少ない向精神薬の開発等が急速に進んでおり、定期的な医療ケアを受けていれば社会復帰のできる精神障害者は今後増加すると見られ、社会復帰施設の需要が高まる。共同作業所等との役割分担を明確にしながら就労援助をしていく必要がある。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		精神障害者生活支援事業				整理番号	467		細番号		
所属部課名		保健福祉部障害者施策課		コード	091005		連絡先電話番号	3391-1976		昨年度整理番号	483
係名				地域生活支援係				上位施策名		NO	
予算事業名				地域生活支援センター運営		コード	42710		障害者の地域社会での自立支援		34
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 11年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 精神保健福祉法						
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 杉並区及び周辺地域の精神障害者とその家族				(2) 杉並区立保健医療センター条例						
					(3) 東京都精神障害者社会復帰施設運営費等補助金交付要綱						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 地域に生活する精神障害者の相談対応や交流の場の提供を行う。 生活相談及び憩いの場の実施日 火・水・木・土・日曜 イブニングケアの実施（第2・4水曜） 原則登録制とし、継続的な支援を実施。				活動指標名(式) (1) 事業利用者件数 (2) 相談件数						
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 気軽に交流の場として活用してもらい、いつでも相談できる場とすることにより、地域で自立した生活ができる。				成果指標名(式) (1) 実施1日あたり利用者件数 (2) 生活支援事業登録者1人あたり相談件数							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 精神障害者の生活のしづらさを軽減することにより、健常者と同じように住み慣れた地域で安心して暮らすことができる。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		17	年度		
指標	活動指標(1)			2124	3000	3213	4000	5000	64.3		
	活動指標(2)			763	960	1303	1500	2800	46.5		
	成果指標(1)			7	12	13.2	16	20	66.0		
	成果指標(2)			7	12	9.6	10	20	48.0		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	3,426	4,475	4,087	3,874	5,000	81.7		
	職員数(正規 非常勤)		人	2.61	2.30	2.41	3.20	2.00	特記事項 平成12年度は東京都からケアマネジメント調査の委託を受け、12年度計画の事業費及び国・都からの支出金が当初予算より630千円増えている。		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	23,681	20,868	21,866	29,034				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	5,878				
	総事業費 + +		千円	27,107	25,343	25,953	38,786				
	単位あたりコスト ÷		円	12,762	8,448	8,077	9,696				
	財源	受益者負担分	千円	112	194	144	194				
		国・都からの支出金	千円	13,935	15,547	17,148	21,690				
		その他特定財源	千円								
		特定財源計 + +	千円	14,047	15,741	17,292	21,884				
差引: 一般財源 -		千円	13,060	9,602	8,661	16,902					
受益者負担比率 ÷		%	0.4	0.8	0.6	0.5					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成12年度は財政緊縮化により事業実施日を週7日から週5日に縮小した。(月・金曜休業) 事業実施日は減少したが、利用者は増加している。 開設当初は法外施設として、通所授産等への併設が必要であったが、平成12年度から精神保健福祉法に基づく施設になった。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		障害者団体等から、地域での生活を支えるためのネットワークの核となって欲しいとの要望がある。								
	今後の予測		精神障害者の地域生活支援の充実は、国レベルでも急を要する課題として検討されており、担うべき施策はさらに増加する。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		精神障害者グループホーム助成				整理番号	468		細番号						
所属部課名		保健福祉部 障害者施策課		コード	091001		連絡先電話番号	1142		昨年度整理番号	484				
係名		調整主査				上位施策名				NO					
予算事業名		精神障害者施設助成		コード	42720		障害者の地域社会での自立支援				34				
事務事業の概要	事業開始年度		○昭和 ●平成		8年度		根拠法令等					<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期		●無 ○有		平成 年度		(1) 杉並区精神障害者グループホーム運営費補助金交付要綱								
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		精神障害者グループホームを設置・運営する団体								(2) 杉並区精神障害者共同作業所・グループホーム設立運営資金貸付要綱		
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		精神障害者グループホームを設置・運営する団体からの申請を精査し、運営経費の一部を補助する。また、入居者の適否を協議する。					活動指標名(式)					(1) 補助施設数		
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		精神障害者の地域社会における生活の場を確保し、その自立を実現する。					成果指標名(式)					(1) 精神障害者グループホームを退所し、地域で自立した生活を始めた者の数		
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												精神障害者が、地域社会の中で、自立して生活できるまちを実現する。			
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
							計画		実績		17年度				
指標	活動指標(1)		所	2		2		2		2		3		66.7	
	活動指標(2)		人	9		9		9		9		14		64.3	
	成果指標(1)		人	0		3		2		3		2		3	100.0
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	27,427		26,139		22,960		21,111		20,853			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.24	0.00	0.26	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,178		2,359		2,722		2,722		2,722			
		非常勤職員分	千円	0		0		0		0		0			
	総事業費 ++		千円	29,605		28,498		25,682		23,833		23,575			
	単位あたりコスト ÷		円	14,802,260		14,248,990		12,840,950		11,916,450		11,787,450			
	財源	受益者負担分		千円	0		0		0		0		0		
		国・都からの支出金		千円	16,533		16,575		16,764		15,562		15,610		
		その他特定財源		千円	0		0		0		0		0		
		特定財源計 ++		千円	16,533		16,575		16,764		15,562		15,610		
差引:一般財源 -		千円	13,072		11,923		8,918		8,271		7,965				
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		単身生活を送らなければならない精神障害者にとっては、経済的・社会的困難さは、事業開始当初と同じく、厳しいものがある。												
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		補助対象施設及び補助金額の増を強く要望している。												
	今後の予測		入院医療中心の治療体制から、地域におけるケアを中心とする体制へという流れの中で、退院後の生活の場が確保されないために社会的入院を余儀なくされている者の解消など、施設整備の充実がますます求められることが見込まれる。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		精神障害者共同作業所助成				整理番号	469		細番号						
所属部課名		保健福祉部 障害者施策課		コード	091001	連絡先電話番号	1142		昨年度整理番号	485					
係名 調整主査					上位施策名				NO						
予算事業名 精神障害者施設助成					コード	42720		障害者の社会参加や就労機会の拡大		33					
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 59 年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業										
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 杉並区精神障害者共同作業所通所訓練事業運営費等助成要綱										
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 精神障害者共同作業所を設置・運営する団体				(2) 杉並区精神障害者共同作業所通所訓練事業に係る通所者交通費助成事業運営要綱										
					(3) 杉並区精神障害者共同作業所・グループホーム設立運営資金貸付要綱										
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 精神障害者共同作業所を設置・運営する団体からの申請を精査し、運営経費の一部を助成する。				活動指標名(式) (1) 助成施設数 (2) 在籍者数										
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 回復途上にある精神障害者に対して、通所の方法により、作業訓練・生活指導等の社会適応訓練を行う場を確保することにより、精神障害者の社会復帰を実現する。				成果指標名(式) (1) 精神障害者共同作業所を退所し、就職(学)をした者の数 (2)											
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 精神障害者が、住み慣れた地域の中で、生活できるまちを実現する。															
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
							計画	実績			17年度				
指標	活動指標(1)		所	11		13		13		13		14	17	76.5	
	活動指標(2)		人	274		319		326		313		328	340	92.1	
	成果指標(1)		人	5		15		13		6		14	17	35.3	
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	290,544		325,834		270,709		264,623		284,934			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.80	0.00	0.75	0.00	0.70	0.00	0.85	0.00	0.80	0.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	7,258		6,805		6,351		7,712		7,258			
		非常勤職員分	千円	0		0		0		0		0			
	総事業費 ++		千円	297,802		332,639		277,060		272,335		292,192			
	単位あたりコスト ÷		円	27,072,945		25,587,596		21,312,315		20,948,850		20,870,886			
	財源	受益者負担分		千円	0		0		0		0		0		
		国・都からの支出金		千円	115,528		141,435		153,806		145,845		158,477		
		その他特定財源		千円	0		0		0		0		0		
		特定財源計 ++		千円	115,528		141,435		153,806		145,845		158,477		
差引: 一般財源 -		千円	182,274		191,204		123,254		126,490		133,715				
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		入院治療中心の治療体制から、地域におけるケアを中心とする体制へという流れの中で、精神障害者を地域で支える中心的な存在として、大きな役割を果たすようになってきた。												
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		助成対象施設数の増並びに助成対象経費の範囲の拡大及び助成基準額の増額を強く要望している。												
	今後の予測		精神障害者の地域における自立と社会参加の促進のための「場」としての役割は、ますます高まると思われる。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		知的障害者更生施設維持運営				整理番号	308		細番号				
所属部課名		保健福祉部障害者施設課		コード	091131	連絡先電話番号	1583		昨年度整理番号	312			
係名				管理係		上位施策名				NO			
予算事業名				知的障害者援護施設運営		コード	30700		障害者の社会参加や就労機会の拡大		33		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		55年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 知的障害者福祉法				
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2) 知的障害者援護施設の整備及び運営に関する基準 (3) 杉並区立知的障害者援護施設条例、同施行規則						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				利用者にとって快適な施設を維持するために、施設の清掃、設備の保守点検等を実施する。								
	活動指標名(式)				(1) 施設延べ床面積 (2) 保守委託契約件数								
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				利用者が快適で安全な環境の中で生活・作業活動を行うことができるように施設が維持できている。									
成果指標名(式)				(1) 不具合件数 (2)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
利用者が生活範囲を広げ、作業活動等を通して社会参加する場や機会を拡大している。													
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%				
				計画	実績		15年度	年度					
指標	活動指標(1)	m ²	2,432.11	2,432.11	2,432.11	2,432.11	2,432.11	2,432.11					
	活動指標(2)	件	21	21	21	21	21	15					
	成果指標(1)	回	9	10	0	5	0	0					
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費	千円	35,939	58,707	20,700	21,820	20,516						
	職員数(正規 非常勤)	人	6.66 0.00	6.65 0.00	6.52 0.00	6.62 0.00	5.75 0.00	特記事項 当課が収入している他区市 在住利用者の受託収入及び その他収入を計上。					
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	60,426	60,335	59,156	60,063				52,170		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0				0		
	総事業費 + +	千円	96,365	119,042	79,856	81,883	72,686						
	単位あたりコスト ÷	円	39,622	48,946	32,834	33,668	29,886						
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0				0		
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0				0		
		その他特定財源	千円	3,287	1,631	1,630	1,623				1,630		
		特定財源計 + +	千円	3,287	1,631	1,630	1,623				1,630		
差引:一般財源 -		千円	93,078	117,411	78,226	80,260	71,056						
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	すぎのき生活園、けやき生活園とも施設維持経費の節減につとめ、保守委託の見直し等を進めてきた。空調設備については、区で初のソーラー設備を導入したが、平成11年度にGHP方式(ガスによる空調方式)に切り替えた。											
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)												
	今後の予測	建物及び設備が老朽化し、トラブルが多くなっていく。経年化に対応した適切な保守委託等を実施する必要がある。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		知的障害者更生施設給食運営				整理番号	309		細番号			
所属部課名		保健福祉部障害者施設課		コード	091131	連絡先電話番号	1583		昨年度整理番号	313		
係名				管理係		上位施策名			NO			
予算事業名				知的障害者援護施設運営		コード	30700		障害者の社会参加や就労機会の拡大			
事務事業の概要	事業開始年度				●昭和 ○平成		55年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				●無 ○有		平成		年度		(1) 知的障害者福祉法 (2) 杉並区立知的障害者援護施設条例、同施行規則 (3) 杉並区立知的障害者更生施設運営要綱	
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		すぎのき生活園、けやき生活園の利用者及び指導職員等					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				給食用食材の購入及び調理を業者に委託し、利用者に給食を提供する。		活動指標名(式)		(1) 利用者に提供する給食数		(2)	
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				良質でバランスのとれた食事を摂取する。社会生活に必要な食事のマナーなどが向上する。		成果指標名(式)		(1) 給食提供達成率 = [提供給食実数 / 提供給食予定数 (=利用者数 × 提供延日数 × 利用者の年間出席想定率)] × 100		(2)	
	意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか				利用者の健康管理に貢献している。		食事面からの自立生活の援助に貢献している。					
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
					計画	実績		15年度				
指標	活動指標(1)		食	11,467	11,437	14,641	11,536	15,024	15,000	76.9		
	活動指標(2)											
	成果指標(1)		%	87.7	86.7	100	85.7	100	100	85.7		
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	21,977	22,452	22,288	22,600	24,462				
	職員数(正規 非常勤)		人	0.50	0.50	0.50	0.70	0.70		特記事項 平成11年度以降、指導職員を対象に指導給食費として一食当り369円(食材料費)を徴収することになり、徴収分は財源の「その他特定財源」に充当した。 平成12年11月1日付けですぎのき生活園にパート栄養士が配置された。		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,537	4,537	4,537	6,351	6,351				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++		千円	26,514	26,989	26,825	28,951	30,813				
	単位あたりコスト ÷		円	2,312	2,360	1,832	2,510	2,051				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0			
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0			
		その他特定財源		千円	461	2,914	2,679	3,142	2,843			
		特定財源計 ++		千円	461	2,914	2,679	3,142	2,843			
差引:一般財源 -		千円	26,053	24,075	24,146	25,809	27,970					
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		すぎのき生活園については、開設当初は区の調理職員により給食調理が実施されていたが、平成9年度から業者委託された。けやき生活園は、開設当時から業者委託している。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		給食を提供することは、利用者の大きな楽しみであるとともに、保護者からの期待も高い。									
	今後の予測		施設の利用者の障害の重度化及び多様化や平均年齢の上昇、食品衛生意識の高まりなどに伴い、よりきめ細やかな栄養指導や衛生管理が求められ、給食運営の重要性がますます増してくる。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		知的障害者更生施設利用者通所バスの運行				整理番号	310		細番号							
所属部課名		保健福祉部障害者施設課		コード	911		連絡先電話番号	1583		昨年度整理番号	314					
係名				管理係				上位施策名			NO					
予算事業名				知的障害者援護施設運営		コード	30700		障害者の社会参加や就労機会の拡大			33				
事務事業の概要	事業開始年度				●昭和 ○平成		55年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期				●無 ○有		平成		年度				(1) 知的障害者福祉法 (2) 知的障害者援護施設の設備及び運営に関する基準 (3) 杉並区知的障害者援護施設条例、同施行規則			
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		「すぎのき生活園」及び「けやき生活園」の利用者。									
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				施設の利用者を、民間のバスにより施設まで送迎する。								活動指標名(式)		(1) バス利用者数(1日あたり平均) (2) バス運行回数(1通所1回×台数(3台))	
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				施設利用者の通所手段を確保する。								成果指標名(式)		(1) $\text{バス通所に1時間以上要する利用者数(通所時1回あたり平均)} \div \text{バス利用者数(通所時1回あたり平均)}$ (2)	
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												施設利用者が継続して通所することにより、施設のサービスを受けることができる。				
区分		単位	10年度実績	11年度実績		12年度計画		12年度実績		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%				
指標	活動指標(1)		人	39.9	41.6		42.2		42.2		45.2	62	68.1			
	活動指標(2)		回	714	708		708		708		708	714	99.2			
	成果指標(1)		%	45.1	43.3		42.7		42.7		39.8	0	0.0			
	成果指標(2)															
総事業費・コスト把握	事業費		千円	43,215	42,782		40,215		40,215		39,963					
	職員数(正規 非常勤)		人	0.50	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,537	4,537		4,537		4,537		4,537					
		非常勤職員分	千円	0	0		0		0		0					
	総事業費 ++		千円	47,752	47,319		44,752		44,752		44,500					
	単位あたりコスト ÷		円	1,196,779	1,137,464		1,060,462		1,060,462		984,502					
	財源	受益者負担分		千円	0	0		0		0		0				
		国・都からの支出金		千円	0	0		0		0		0				
		その他特定財源		千円	0	0		0		0		0				
		特定財源計 ++		千円	0	0		0		0		0				
差引:一般財源 -		千円	47,752	47,319		44,752		44,752		44,500						
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0		0.0		0.0		0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		「すぎのき生活園」では開設時は職員による運行を行っていたが、昭和63年度から業者に委託した。「けやき生活園」は開設時から、「すぎのき生活園」の通所バスと一体で業者に運行を委託している。また、平日のバスの空き時間及び土曜日・日曜日等に施設行事等の臨時運行に活用しているほか、他課からの依頼による行事送迎等にも活用し、バスの有効活用に努めている。													
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		バスの運行については、保護者から強い支持がある。													
	今後の予測		今後、入所者の増加が見込まれる。また、居住地が区内全域にわたるため通所時間が延びてきており、その時間短縮による負担軽減が求められてきている。													

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		知的障害者更生施設利用者日常生活支援				整理番号	311		細番号				
所属部課名		保健福祉部障害者施設課		コード	091141		連絡先電話番号	3399-8953		昨年度整理番号	315		
係名		すぎのき生活園				上位施策名				NO			
予算事業名		すぎのき生活園		コード	31200		障害者の社会参加や就労機会の拡大				33		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		55 年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 知的障害者福祉法						
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		18歳以上の重度知的障害者で、生活援助等が必要なすぎのき・けやき生活園通所利用者		(2) 知的障害者援護施設の整備及び運営に関する基準						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		利用者の日常生活及び作業活動を支援する。				活動指標名(式)						
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		利用者が日常の様々な体験を積み、日常生活能力を身につける。また、作業活動を通して社会参加の意欲や力量を高める。				成果指標名(式)						
		意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 利用者が有意義な日常生活を送れるようになり、社会参加の機会を広げる。				(1) 日常生活援助活動における目標設定に対して、成果のあった利用者の割合							
						(2) 作業活動における目標設定に対して、成果のあった利用者の割合							
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%				
				計画	実績		15年度	年度					
指標	活動指標(1)	人	60	59	67	61	69	70	87.1				
	活動指標(2)												
	成果指標(1)	%	63	76	100	82	100	100	82.0				
	成果指標(2)	%	88	86	100	85	100	100	85.0				
総事業費・コスト把握	事業費	千円	8,726	7,215	9,416	7,318	9,075						
	職員数(正規 非常勤)	人	26.84 0.70	27.89 0.70	28.85 0.70	29.53 0.70	32.07 0.70	特記事項					
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	243,519	253,046	261,756	267,926	290,971					
		非常勤職員分	千円	2,057	2,057	2,057	2,057	2,057					
	総事業費 + +	千円	254,303	262,318	273,229	277,301	302,103						
	単位あたりコスト ÷	円	4,238,377	4,446,072	4,078,050	4,545,918	4,378,310						
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0					
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0					
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0					
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0					
差引:一般財源 -		千円	254,303	262,318	273,229	277,301	302,103						
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	利用者の障害の重度化や重複化が進んできている。											
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	様々な面で、さらに家庭支援の施策が求められている。将来の自立に向けてのプログラムの充実が求められている。											
	今後の予測	社会福祉基礎構造改革により、多様なニーズに対応することが求められる。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		知的障害者更生施設各種行事等				整理番号	312		細番号							
所属部課名		保健福祉部障害者施設課		コード	091142		連絡先電話番号	3301-4160		昨年度整理番号	316					
係名				けやき生活園				上位施策名			NO					
予算事業名				けやき生活園		コード	32400		障害者の社会参加や就労機会の拡大			33				
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		55 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 知的障害者福祉法							
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		すぎのき・けやき生活園利用者、保護者、地域住民等		(2) 知的障害者援護施設の整備及び運営に関する基準							
									(3) 杉並区立知的障害者援護施設条例、同施行規則							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				盆踊り、施設祭り、施設公開、アルミ缶コンサート 宿泊行事、バスハイク、山登り、社会見学				活動指標名(式)				(1) 利用者の行事等への延べ参加人数			
													(2)			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				障害者理解の第一歩として、施設へ来場した区民と一緒に行事を楽しむ。 施設利用者が外出し、社会体験を広げながら楽しめる。				成果指標名(式)				(1) 利用者の行事等への参加割合				
												(2) 地域住民の行事への延べ参加者数				
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか																
利用者が行事を通して地域の区民等と交流しつつ、社会参加の機会を広げる。																
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度		目標値	目標値に対する12年度の達成率%				
							計画		実績		15年度					
指標	活動指標(1)		人	430		437		517		429		552	551	77.9		
	活動指標(2)															
	成果指標(1)		%	85		88		100		88		100	100	88.0		
	成果指標(2)		人	779		797		800		749		800	850	88.1		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	3,563		3,881		3,577		3,485		4,155				
	職員数(正規 非常勤)		人	3.14	0.30	3.26	0.30	3.30	0.30	3.46	0.30	3.70	0.30	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	28,489		29,578		29,941		31,393		33,570				
		非常勤職員分	千円	882		882		882		882		882				
	総事業費 ++		千円	32,934		34,341		34,400		35,759		38,607				
	単位あたりコスト ÷		円	76,591		78,583		66,537		83,355		69,940				
	財源	受益者負担分		千円	0		0		0		0		0			
		国・都からの支出金		千円	0		0		0		0		0			
		その他特定財源		千円	0		0		0		0		0			
		特定財源計 ++		千円	0		0		0		0		0			
差引:一般財源 -		千円	32,934		34,341		34,400		35,759		38,607					
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成10年度から施設祭りの日数を2日間から1日間に変更した。													
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		行事等の内容充実の要望が出ている。													
	今後の予測		社会福祉基礎構造改革により、多様なニーズに対応することが求められる。													

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		知的障害者授産施設維持運営				整理番号	313		細番号						
所属部課名		保健福祉部障害者施設課		コード	091131		連絡先電話番号	1583		昨年度整理番号	317				
係名				管理係				上位施策名			NO				
予算事業名				知的障害者援護施設運営		コード	30700		障害者の社会参加や就労機会の拡大			33			
事務事業の概要	事業開始年度				●昭和 ○平成		55年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期				●無 ○有		平成		年度		(1) 知的障害者福祉法				
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		あけぼの作業所、あすなる作業所、ひまわり作業所（施設）		(2) 知的障害者援護施設の整備及び運営に関する基準						
											(3) 杉並区立知的障害者援護施設条例、同施行規則				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				利用者が快適な環境で作業を行うため、施設の清掃、設備の保守点検等を実施する。				活動指標名(式)				(1) 施設延べ床面積		
												(2) 保守委託契約件数			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				利用者が安全かつ衛生的で良好な環境の中で作業等を行うことができる。				成果指標名(式)				(1) 不具合件数			
												(2)			
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか															
利用者が就労形態の一つとして簡易な仕事を行う場を確保し、生活支援を受けて社会参加の機会を広げている。															
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
							計画		実績		15年度				
指標	活動指標(1)		m ²	3,677.58		3,677.58		3,677.58		3,677.58		3,677.58			
	活動指標(2)		件	28		28		28		28		28			
	成果指標(1)		回	6		7		0		14		0			
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	37,445		32,804		29,578		30,512		32,228			
	職員数(正規 非常勤)		人	9.32	0.10	9.32	0.10	7.90	0.10	8.31	0.10	8.11	0.55	特記事項 当課が収入している他区市 在住利用者の受託収入及び その他収入を計上。	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	84,560		84,560		71,677		75,397		73,582			
		非常勤職員分	千円	294		294		294		294		1,616			
	総事業費 + +		千円	122,299		117,658		101,549		106,203		107,426			
	単位あたりコスト ÷		円	33,255		31,993		27,613		28,878		29,211			
	財源	受益者負担分		千円	0		0		0		0		0		
		国・都からの支出金		千円	0		0		0		0		0		
		その他特定財源		千円	34,879		33,936		34,623		33,187		34,605		
		特定財源計 + +		千円	34,879		33,936		34,623		33,187		34,605		
差引:一般財源 -		千円	87,420		83,722		66,926		73,016		72,821				
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		あけぼの作業所、あすなる作業所、ひまわり作業所とも施設維持経費の節減につとめ、保守委託の見直し等を進めてきた。												
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)														
	今後の予測		建物及び設備が老朽化し、トラブルが多くなってゆく。経年化に対応した適切な保守委託等を実施する必要がある。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		知的障害者授産施設給食運営			整理番号	314	細番号			
所属部課名		保健福祉部障害者施設課		コード	091131	連絡先電話番号	1583	昨年度整理番号	318	
係名				管理係		上位施策名		NO		
予算事業名				知的障害者援護施設運営		障害者の社会参加や就労機会の拡大		33		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		55 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 知的障害者福祉法 (2) 杉並区立知的障害者援護施設条例、同施行規則 (3) 杉並区立知的障害者授産施設運営要綱			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		あけぼの作業所、あすなる作業所、ひまわり作業所の利用者及び指導職員等					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				活動指標名(式)					
	給食用食材の購入及び調理を業者に委託し、利用者に給食を提供する。				(1) 利用者に提供する給食数 (2)					
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				成果指標名(式)						
良質でバランスのとれた食事を摂取する。社会生活に必要な食事のマナーなどが向上する。				(1) 給食提供達成率 = [提供給食実数 / 提供給食予定数 (=利用者数 × 提供延日数 × 利用者の年間出席想定率)] × 100 (2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか										
利用者の健康管理に貢献している。 食事面からの自立生活の援助に貢献している。										

区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		15	年度		
指標	活動指標(1)	食	31,949	31,968	38,139	32,763	39,158	39,000	84.0	
	活動指標(2)									
	成果指標(1)	%	92.4	95.1	100	89.4	100	100	89.4	
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	32,404	31,766	38,724	36,238	39,250			
	職員数(正規 非常勤)	人	2.91 1.00	2.50 1.00	1.20 0.00	2.16	2.16			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	26,402	22,683	10,888	19,598	19,598		特記事項 平成11年度以降、指導職員を対象に指導給食費として一食当り369円(食材料費)を徴収することになり、徴収分は財源の「その他特定財源」に充当した。 平成12年11月1日付で障害者福祉課から当課のあけぼの作業所に栄養士1名が配置換えになった。また、同13年4月1日付であすなる作業所にパート栄養士が配置された。 あすなる作業所の調理職員数...11年度までは常勤、非常勤、パートが各1名で、12年度以降は業者委託のためゼロとなった
		非常勤職員分	千円	2,939	2,939	0	0	0		
	総事業費 + +	千円	61,745	57,388	49,612	55,836	58,848			
	単位あたりコスト ÷	円	1,933	1,795	1,301	1,704	1,503			
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0		
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0		
		その他特定財源	千円	1,257	1,804	870	2,030	867		
		特定財源計 + +	千円	1,257	1,804	870	2,030	867		
差引:一般財源 -		千円	60,488	55,584	48,742	53,806	57,981			
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	あけぼの作業所及びあすなる作業所は、開設当初は区の調理職員により給食調理が実施されていたが、あけぼのは平成8年度から、あすなるは同12年度からそれぞれ業者委託された。ひまわり作業所は、開設時は仮施設で弁当購入により対応していたが、平成7年4月の本施設開所時に業者に委託した。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	給食を提供することは、利用者の大きな楽しみであるとともに、保護者からの期待も高い。								
	今後の予測	施設の利用者の障害の重度化及び多様化や平均年齢の上昇、食品衛生意識の高まりなどに伴い、よりきめ細やかな栄養指導や衛生管理が求められ、給食運営の重要性がますます増してくる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		知的障害者授産施設利用者通所バスの運行				整理番号	315		細番号						
所属部課名		保健福祉部障害者施設課		コード	911		連絡先電話番号	1583		昨年度整理番号	319				
係名				管理係				上位施策名			NO				
予算事業名				知的障害者援護施設運営				コード	30700		障害者の社会参加や就労機会の拡大			33	
事務事業の概要	事業開始年度				●昭和 ○平成		63年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期				●無 ○有		平成		年度		(1) 知的障害者福祉法				
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		「あけぼの作業所」利用者のうち、自主的な通所ができない者等。		(2) 知的障害者援護施設の設備及び運営に関する基準						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				自主的な通所の困難な利用者を、民間のバスにより施設まで送迎する。				(3) 杉並区知的障害者援護施設条例、同施行規則						
	活動指標名(式)								(1) バス利用者数(1日あたり平均)						
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				自主的な通所の困難な利用者の通所手段を確保する。				成果指標名(式)				(1) バス通所に1時間以上要する利用者数(通所時1回あたり平均) ÷ バス利用者数(通所時1回あたり平均)			
								(2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												自主通所の利用者と同様にバス利用者も継続して通所することにより、施設のサービスを受けることができる。			
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度				13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
					計画		実績			15年度					
指標	活動指標(1)		人	15.5	14.5	14.2		14.2		16.9	25	56.8			
	活動指標(2)		回	240	237	240		240		240	240	100.0			
	成果指標(1)		%	0	6.9	7		7		5.9	0	0.0			
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	10,075	9,970	10,180		10,180		10,117					
	職員数(正規 非常勤)		人	0.20 0.00	0.20 0.00	0.20 0.00		0.20 0.00		0.20 0.00	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	1,815	1,815	1,815		1,815		1,815				
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0		0				
	総事業費 + +		千円	11,890	11,785	11,995		11,995		11,932					
	単位あたりコスト ÷		円	767,071	812,731	844,690		844,690		706,012					
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0		0		0				
		国・都からの支出金		千円	0	0	0		0		0				
		その他特定財源		千円	0	0	0		0		0				
		特定財源計 + +		千円	0	0	0		0		0				
差引:一般財源 -		千円	11,890	11,785	11,995		11,995		11,932						
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		「あけぼの作業所」は開設時(昭和63年)から、通所バスの運行を業者に委託している。最近、利用者の加齢と障害の多様化により、通所バスへの依存度が高まっている。また、平日のバスの空き時間及び土曜日・日曜日等に施設行事等の臨時運行に活用しているほか、他課からの依頼による行事送迎等にも活用し、バスの有効活用に努めている。												
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		バスの運行については、保護者から強い支持がある。												
	今後の予測		今後、より重度の障害がある入所者の増加が見込まれるとともに、既入所者も加齢に伴い自主通所困難な人の増加が予測される。また、居住地が区内全域にわたるため通所時間が延びてきており、その時間短縮による負担軽減が求められてきている。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		知的障害者授産施設授産作業				整理番号	316		細番号					
所属部課名		保健福祉部障害者施設課		コード	091143		連絡先電話番号	3395-1441		昨年度整理番号	320			
係名				あけぼの作業所				上位施策名		NO				
予算事業名				あけぼの作業所		コード	30800		障害者の社会参加や就労機会の拡大		33			
事務事業の概要	事業開始年度				●昭和 ○平成		63年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				●無 ○有		平成		年度		(1) 知的障害者福祉法			
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		18歳以上の知的障害者であって、雇用されることが困難なあけぼの・あすなる・ひまわり作業所の入所利用者		(2) 知的障害者援護施設の整備及び運営に関する基準					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				利用者に簡易な仕事を提供し、併せて生活指導と保健指導を通じ自立を支援する。		活動指標名(式)		(1) 施設利用者数					
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				利用者が作業能力を伸ばし、収入を得ることにより責任を持って協力して働く喜びを知るとともに、生活能力を高める。また、一般就労の可能な人は、企業就労に積極的に取り組む。		成果指標名(式)		(1) 障害者雇用支援事業団への派遣就労者及び実習者の人数					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか														
作業や生活・保健上の支援を通じ、知的障害者が自立し安定した生活を営むことにより、就労機会や社会参加の拡大に貢献している。														
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%				
					計画	実績		15年度						
指標	活動指標(1)		人	158	160	175	163	178	180	90.6				
	活動指標(2)		人	154	155	175	160	178	180	88.9				
	成果指標(1)		人	3	3	5	3	5	5	60.0				
	成果指標(2)		%	87	88	88	86	87	88	97.7				
総事業費・コスト把握	事業費		千円	51,958	40,909	44,530	37,321	44,732						
	職員数(正規 非常勤)		人	24.07 2.90	24.93 2.90	27.79 2.90	25.19 2.90	25.96 1.95	特記事項					
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	218,387	226,190	252,139	228,549	235,535					
		非常勤職員分		千円	8,523	8,523	8,523	8,523	5,731					
	総事業費 ++		千円	278,868	275,622	305,192	274,393	285,998						
	単位あたりコスト ÷		円	1,764,989	1,722,637	1,743,953	1,683,392	1,606,731						
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0					
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0					
		その他特定財源		千円	22,982	24,052	26,604	21,958	26,664					
		特定財源計 ++		千円	22,982	24,052	26,604	21,958	26,664					
差引:一般財源 -		千円	255,886	251,570	278,588	252,435	259,334							
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		経済の低迷で受注作業が減り、工賃支払い額が落ちている。 利用者一人平均工賃月額 H3年度実績 15,407円 H12年度実績 11,425円 利用者の加齢と障害の多様化 平均年齢 H4.4.1 27.02歳 H12.4.1 31.3歳											
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		安定した工賃収入を期待している。多様な仕事のメニューを用意して欲しい。知的障害者の一般就労は社会状況から見て難しく、福祉的就労の場を確保して欲しい等の要望がある。											
	今後の予測		経済状況が好転し受注作業が増えることは期待できない。よって、受注作業以外の作業の開発の必要がある。利用者の高齢化はますます進むので、今後は利用者の個別ニーズに合わせた仕事の確保が必要。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		知的障害者授産施設クラブ活動及び行事等				整理番号	317		細番号						
所属部課名		保健福祉部障害者施設課		コード	091144		連絡先電話番号	3322-1020		昨年度整理番号	321				
係名				あすなる作業所				上位施策名		NO					
予算事業名				あすなる作業所		コード	31000		障害者の社会参加や就労機会の拡大		33				
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		55 年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 知的障害者福祉法								
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		18歳以上の知的障害者であって、雇用されることが困難なあけぼの・あすなる・ひまわり作業所の入所利用者		(2) 知的障害者援護施設の整備及び運営に関する基準								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		行事・クラブ活動を実施する。 宿泊行事・レクリエーション・社会見学・まつり・体育指導等 クラブ活動・ストレッチ				活動指標名(式)								
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		社会生活に必要なことがらを身につける。 豊かな社会生活を体験する。				成果指標名(式)								
						(1) 行事等の延べ参加者数									
						(2) クラブ等の延べ参加者数									
						(1) 行事等の参加割合(延べ参加者数÷延べ入所者数×100)									
						(2) クラブ等の参加割合(延べ参加者数÷延べ入所者数×100)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 利用者の社会生活を豊かにし、自立を援助することにより、地域での社会参加の機会を広げ、ノーマライゼーションの実現に貢献している。															
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度		目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
							計画		計画		15年度				
指標	活動指標(1)		人	1,625		1,681		1,651		1,568		1,651	2,027	77.4	
	活動指標(2)		人	7,157		6,099		7,476		6,482		7,476	9,346	69.4	
	成果指標(1)		%	88		89		90		89		89	92	96.7	
	成果指標(2)		%	85		86		91		85		90	90	94.4	
総事業費・コスト把握	事業費		千円	10,042		8,992		7,715		7,573		7,571			
	職員数(正規 非常勤)		人	11.47	0.00	9.68	0.00	8.25	0.00	9.66	0.00	10.22	0.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	104,067		87,827		74,852		87,645		92,726			
		非常勤職員分	千円	0		0		0		0		0			
	総事業費 ++		千円	114,109		96,819		82,567		95,218		100,297			
	単位あたりコスト ÷		円	70,221		57,596		50,010		60,726		60,749			
	財源	受益者負担分		千円	0		0		0		0		0		
		国・都からの支出金		千円	0		0		0		0		0		
		その他特定財源		千円	0		0		0		0		0		
		特定財源計 ++		千円	0		0		0		0		0		
差引:一般財源 -		千円	114,109		96,819		82,567		95,218		100,297				
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		行事実施回数及び実施場所・内容を変更した。												
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		余暇活動の充実に貢献できる事業として利用者・保護者に期待され、また、楽しみとなっている。高齢化、障害の重度化、他障害(身体障害・精神障害)の重複等に対応できる行事の実施が望まれている。												
	今後の予測		利用者個々の状況が変化し、画一的なプログラムでは、適切な対応ができなくなってくる。家庭の力(保護者)の低下傾向も予想され、本事業の充実がますます望まれる。併せて、地域の理解を得、連携を深めることも重要になってくる。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		身体障害者通所施設維持運営				整理番号	324		細番号				
所属部課名		保健福祉部障害者施設課		コード	091146	連絡先電話番号	3317-9312		昨年度整理番号	329			
係名		こすもす生活園							NO				
予算事業名		こすもす生活園		コード	32200	障害者の社会参加や就労機会の拡大			33				
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		5年度		根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 身体障害者福祉法 (2) 杉並区立身体障害者通所施設条例、同施行規則 (3) 杉並区立身体障害者通所施設運営要綱						
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		こすもす生活園・なのはな生活園（施設）								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		利用者にとって快適な施設を維持するために、施設の清掃や設備の保守点検等を実施する。				活動指標名(式) (1) 施設延べ床面積 (2) 保守委託契約件数						
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		利用者が快適で安全な環境の中で、様々な活動を行なうことができる。				成果指標名(式) (1) 不具合件数 (2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 利用者の自立と社会参加の促進を図ることを目的とする施設として、施設内外の諸活動を通して支援している。													
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%				
					計画	実績		15年度					
指標	活動指標(1)		m ²	1,813.25	1,813.25	1,813.25	1,813.25	1,813.25	2,241.39				
	活動指標(2)		件	15	15	15	15	15	23				
	成果指標(1)		回	0	1	0	2	0	0				
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	16,662	21,564	23,324	19,706	20,741					
	職員数(正規 非常勤)		人	3.43	3.41	3.38	6.60	7.45	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	31,120	30,939	30,667	59,882	67,594	平成15年度目標値(活動指標)には、実施計画で予定している新規開設1施設を含めている。				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 + +		千円	47,782	52,503	53,991	79,588	88,335					
	単位あたりコスト ÷		円	26,352	28,955	29,776	43,892	48,716					
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0			0		
		国・都からの支出金		千円	27,634	29,862	37,262	38,014			37,262		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0			0		
		特定財源計 + +		千円	27,634	29,862	37,262	38,014			37,262		
差引:一般財源 -		千円	20,148	22,641	16,729	41,574	51,073						
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化												
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)												
	今後の予測		特別な配慮が必要な重症な利用希望者の増加や、現利用者の高齢化・重度化に伴って、施設整備の対応が必要となる。 また、今後入所者の増加が見込まれているが、現2施設の入所定員に余裕がなくなっており、実施計画において平成15年度に新規1施設の開設が予定されている。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	身体障害者通所施設給食運営			整理番号	325	細番号		
所属部課名	保健福祉部障害者施設課	コード	091146	連絡先電話番号	3317-9312	昨年度整理番号	330	
係名	こすもす生活園	上位施策名					NO	
予算事業名	こすもす生活園	コード	32200	障害者の社会参加や就労機会の拡大				33
事務事業の概要	事業開始年度	<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成	5 年度	根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	平成 年度	(1)	身体障害者福祉法			
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	こすもす生活園・なのはな生活園の利用者及び指導職員等	(2)	杉並区立身体障害者通所施設条例、同施行規則			
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）	給食用食材の購入及び調理を業者に委託し、利用者に給食を提供する。		(3)	杉並区立身体障害者通所施設運営要綱			
	活動指標名(式)			(1)	利用者 に 提供 する 給食 数			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	良質でバランスのとれた食事を摂取する。 利用者が身体及び口腔機能の状況に応じた食事をとれるようにする。		成果指標名(式)	(1) 給食提供達成率 = [提供給食実数 / 提供給食予定数 (=利用者数 × 提供延日数 × 利用者の年間出席想定率)] × 100				
				(2)				
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか								
		利用者の健康管理に貢献している。		食事面からの自立生活の援助に貢献している。				

区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%
				計画	実績		15	年度	
指標	活動指標(1)	食	6,081	6,843	11,458	9,308	10,467	11,924	78.1
	活動指標(2)								
	成果指標(1)	%	78.2	92.2	100.0	94.4	100.0	100.0	94.4
	成果指標(2)								
総事業費・コスト把握	事業費	千円	16,043	16,383	23,690	23,530	24,062		
	職員数(正規 非常勤)	人	0.44	0.43	0.42	0.82	1.03		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,992	3,901	3,811	7,440	9,345	特記事項 平成11年度以降、指導職員を対象に指導給食費として一食当り369円(食材料費)を徴収することになり、徴収分は財源の「その他特定財源」に充当した。 受益者負担...20歳未満の利用者の保護者の所得が一定額以上の場合、一食当り369円の食材料費を徴収し、20歳以上の利用者は本人収入がないため免除となる。 平成15年度目標値(活動指標)は、既存2施設の数値で、実施計画で予定している新規開設1施設は含まれていない。
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0	
	総事業費 + +	千円	20,035	20,284	27,501	30,970	33,407		
	単位あたりコスト ÷	円	3,295	2,964	2,400	3,327	3,192		
	財源	受益者負担分	千円	232	299	577	431	607	
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0	
		その他特定財源	千円	19	1,945	2,528	2,459	2,558	
		特定財源計 + +	千円	251	2,244	3,105	2,890	3,165	
差引:一般財源 -	千円	19,784	18,040	24,396	28,080	30,242			
受益者負担比率 ÷	%	1.2	1.5	2.1	1.4	1.8			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	利用者の高齢化や障害の重度化が進行し、利用者の食形態が多様化してきている。							
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	個々の利用者の状況に即した食事内容及び食形態などの給食サービスに対する要望が強い。							
	今後の予測	施設の利用者の障害の重度化及び多様化や平均年齢の上昇、食品衛生意識の高まりなどに伴い、よりきめ細やかな栄養指導や衛生管理が求められ、給食運営の重要性がいっそう増してくる。なお、今後入所者の増加が見込まれるが、現2施設の入所定員に余裕がなくなっており、実施計画において平成15年度に新規1施設の開設が予定されている。							

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		身体障害者通所施設利用者通所バスの運行				整理番号	326		細番号				
所属部課名		保健福祉部障害者施設課		コード	91542	連絡先電話番号	3317-9312		昨年度整理番号	331			
係名		こすもす生活園			上位施策名				NO				
予算事業名		こすもす生活園		コード	32200	障害者の社会参加や就労機会の拡大				33			
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		5 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 知的障害者福祉法						
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		「こすもす生活園」及び「なのはな生活園」の利用者。							(2) 知的障害者援護施設の設備及び運営に関する基準	
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		施設の利用者を、民間のバスにより施設まで送迎する。				活動指標名(式)					(1) バス利用者数(1日あたり平均)	
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		施設利用者の通所手段を確保する。				成果指標名(式)					(1) バス通所に1時間以上要する利用者数(通所時1回あたり平均) ÷ バス利用者数(通所時1回あたり平均)	
											(2)		
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
施設利用者が継続して通所することにより、施設のサービスを受けることができる。													
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
							計画		実績		15年度		
指標	活動指標(1)		人	26.5	29.6	37.3	37.3	50	74	50.4			
	活動指標(2)		回	1,165	1,145	1,398	1,398	1,407	1,407	99.4			
	成果指標(1)		%	11.3	16.8	18.8	18.8	14	0	0.0			
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	72,404	68,796	71,921	71,921	71,921					
	職員数(正規 非常勤)		人	0.44 0.00	0.43 0.00	0.42 0.00	0.42 0.00	0.43 0.00					
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,992	3,901	3,811	3,811	3,901				特記事項 1 「なのはな生活園」は11年度までバス2台で運行していた。 2 15年度目標値(活動指標及び成果指標)は既存2施設の数値で、実施計画で予定している新規開設1施設は含まれていない。	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 + +		千円	76,396	72,697	75,732	75,732	75,822					
	単位あたりコスト ÷		円	2,882,872	2,455,993	2,030,339	2,030,339	1,516,448					
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0				
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0				
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0				
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0				
差引:一般財源 -		千円	76,396	72,697	75,732	75,732	75,822						
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		「こすもす生活園」(平成5年開設)、「なのはな生活園」(平成9年開設)ともに、開設時から民間のバスを使って通所手段を確保している。また、平日のバスの空き時間及び土曜日・日曜日等に施設行事等の臨時運行に活用しているほか、他課からの依頼による行事送迎等にも活用し、バスの有効活用に努めている。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		利用者は一般交通機関の利用が困難なため、保護者から感謝されている。保護者から乗降場所など、よきよきめの細かいサービスが要求されている。										
	今後の予測		今後、入所者の増加が見込まれるが、現2施設の入所定員の余裕がなくなってきており、実施計画において平成15年度に新規1施設の開設が予定されている。また、居住地が区内全域にわたるため通所時間が延びてきており、その時間短縮による負担軽減が求められてきている。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		身体障害者通所施設利用者日常生活支援				整理番号	329		細番号				
所属部課名		保健福祉部障害者施設課		コード	091146		連絡先電話番号	3317-9312		昨年度整理番号	332		
係名				こすもす生活園				上位施策名		NO			
予算事業名				こすもす生活園		コード	32200		障害者の社会参加や就労機会の拡大		33		
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		5年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 身体障害者福祉法						
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		こすもす生活園・なのはな生活園利用者		(2) 杉並区立身体障害者通所施設条例、同施行規則						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		機能訓練、社会適応訓練、創作的活動、レクリエーション等、スポーツ、厚生相談、健康指導、入浴サービス				活動指標名(式)						
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		利用者が、様々な活動や経験を通して、地域社会で生活するための意欲や能力を高める。				成果指標名(式)						
						(1) 通所率 = (延通所人数 / (入所者数 × 開所日数)) × 100							
						(2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											利用者が自分のもっている能力を十分発揮し、地域社会において、生き生きと生活するための可能性を広げる。		
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
					計画	実績			15年度				
指標	活動指標(1)		人	34	39	49	50	52	52	96.2			
	活動指標(2)		人	6,175	6,943	11,650	8,672	11,727	12,116	71.6			
	成果指標(1)		%	78.1	77.9	90.0	75.4	90.0	100.0	75.4			
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	3,614	2,818	3,038	2,806	3,859					
	職員数(正規 非常勤)		人	21.44	24.36	31.53	31.72	33.29	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	194,525	221,018	286,072	287,796	302,040	平成15年度目標値(活動指標)は既存2施設の数値で、実施計画に予定している新規開設1施設は含まれていない。				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 ++		千円	198,139	223,836	289,110	290,602	305,899					
	単位あたりコスト ÷		円	5,827,621	5,739,392	5,900,198	5,812,031	5,882,676					
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0			0		
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0			0		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0			0		
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0			0		
差引:一般財源 -		千円	198,139	223,836	289,110	290,602	305,899						
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		加齢に伴う障害の重度化と家庭における介護者(主に保護者)の高齢化によるニーズの多様化が顕著である。また、医療的ケアが必要な利用希望者が出てきており、平成13年度に暫定的な受入れを開始した。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		個々の利用者の状況に即したサービスに対する要望が強い。										
	今後の予測		利用者の高齢化、重度化、また医療的ケアが必要な入所希望者の増加など、指導医の確保を含む需要の増加が見込まれる。 なお、現2施設の入所定員に余裕がなくなってきたり、実施計画において、平成15年度に新規1施設の開設が予定されている。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		身体障害者通所施設各種行事等				整理番号	330		細番号			
所属部課名		保健福祉部障害者施設課		コード	091146	連絡先電話番号	3317-9312		昨年度整理番号	333		
係名		こすもす生活園			上位施策名				NO			
予算事業名		こすもす生活園		コード	32200	障害者の社会参加や就労機会の拡大			33			
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		5年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 身体障害者福祉法					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		こすもす生活園・なのはな生活園利用者、保護者、地域住民等		(2) 杉並区立身体障害者通所施設条例、同施行規則					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		宿泊行事（所外、所内）、こすもす祭り、荻窪小学校地域子育てネットワーク「秋祭り」、社会適応訓練				(3) 杉並区立身体障害者通所施設運営要綱					
	活動指標名(式)						(1) 宿泊利用者数					
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		社会経験を積む貴重な機会とするとともに、他者とのコミュニケーションを図り、主体的な行動をとれるようになり、自立心を身につける。				(2) まつり参加者数						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		利用者の生活を充実させるとともに、利用者の経験の幅を広げることにより、主体的な社会参加の可能性を広げる。										
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
指標	活動指標(1)	人	30	42	62	52	46	64	81.3			
	活動指標(2)	人	450	990	1,050	1,823	1,200	2,000	91.2			
	成果指標(1)	%	66.3	75.8	100.0	76.2	100.0	100.0	76.2			
	成果指標(2)	%	79.2	92.3	100.0	90.0	100.0	100.0	90.0			
総事業費・コスト把握	事業費	千円	2,102	2,170	2,655	1,735	2,655					
	職員数(正規 非常勤)	人	3.43	3.41	3.38	3.47	3.45					
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	31,120	30,939	30,667	31,483	31,302	特記事項 祭り参加者数と社会適応訓練参加者数については、単位あたりのコストに反映されていない。 平成15年度目標値は、既存2施設の数値で、実施計画で予定している新規開設1施設は含まれていない。			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++	千円	33,222	33,109	33,322	33,218	33,957					
	単位あたりコスト ÷	円	1,107,413	788,308	537,447	638,814	738,192					
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0				
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0				
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0				
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0				
差引:一般財源 -		千円	33,222	33,109	33,322	33,218	33,957					
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	加齢に伴う体力の低下が顕著であり、一部の利用者には所外宿泊が難しくなりつつある。障害の程度の差異が大きくなり、2回に分けて実施しているが、目的が絞りにくくなってきている。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	無理のない範囲での所内・所外の宿泊が望まれている。町会役員、PTA、青少年育成委員会、民生委員などの地域団体に評価されている。										
	今後の予測	社会適応訓練、まつりについては、障害者が社会参加し、自己実現を図るために需要は増加する。										